平成１９年度

山口図書館年報

平成２０年９月

山口県立山口図書館

平成19年度

山口図書館年報

目次

Ⅰ 図書館施設の概況 ---- 1
1 名称・所在地等 ---- 1
2 施設・設備 ---- 1
Ⅱ 図書館運営の概況 ---- 4
1 運営方針 ---- 4
2 開館時間及び閉館日 ---- 5
3 運営費 ---- 5
4 管内人口と面積 ---- 6
5 組織・事務分掌・職員数等 ---- 6
6 特記事項 ---- 7
Ⅲ 館内サービス業務の概況 ---- 12
1 館内サービス業務全般 ---- 12
2 資料収集業務 ---- 13
3 資料・情報提供業務 ---- 14
［表1］ 分類別受入状況 ---- 17
［表2］ 図書受入状況 ---- 18
［表3］ 購入図書受入状況 ---- 18
［表4］ 逐次刊行物受入状況 ---- 19
［表5］ 視聴覚資料受入状況 ---- 19
［表6］ 障害者サービス用資料（点字資料）受入状況 ---- 20
［表7］ 入館者数（月別） ---- 20
［表8］ 分類別利用冊数 ---- 20
［表9］ 予約図書受付冊数 ---- 21
［表10］ 遠隔地返却システム利用 ---- 21
［表11］ 郵送貸出利用状況 ---- 21
［表12］ 館外利用登録者 ---- 21
［表13］ レファレンス・サービスの状況 ---- 22
［表14］ 資料複写の状況 ---- 22
［表15］ 相互貸借 ---- 23

［表16］　視聴覚資料利用状況 ---------- 23
［表17］　ホームページへのアクセス件数 ---------- 23
Ⅳ　図書館協力業務の概況 ---------- 24
1　館外サービス業務全般の概要 ---------- 24
2　協力業務の概要 ---------- 24
3　団体貸出業務の概要 ---------- 26
4　関係団体の事業概況 ---------- 26
［表18］　協力貸出利用状況（図書館別） ---------- 29
［表19］　巡回協力車運行の状況 ---------- 30
Ⅴ　子ども読書支援センター業務の概況 ---------- 31
1　子ども読書支援センター業務の概要 ---------- 31
2　子ども読書支援センターの組織・職員 ---------- 31
3　子ども読書支援センターの事業 ---------- 31
［表20］　子ども読書支援センター利用状況 ---------- 37
［表21］　子ども読書支援センター事業実施状況 ---------- 37
Ⅵ　資料編　グラフで見る山口県立山口図書館の経年変化 ---------- 39
平成19年度　点字図書館年報
1　名称・所在地等 ---------- 45
2　主要設備 ---------- 45
3　開館時間及び閉館日 ---------- 45
4　業務概況 ---------- 45
5　図書館資料整備の概況 ---------- 46
6　図書館奉仕の概況 ---------- 46
7　ボランティア活動・養成事業等の概況 ---------- 47
8　見学等 ---------- 47
9　その他 ---------- 47
10　資料収集状況 ---------- 48
11　利用統計 ---------- 49
参　考　資　料 ---------- 51
1　刊行物一覧 ---------- 51
2　主要行事・会議・研修等一覧 ---------- 51
3　職員一覧表 ---------- 54
4　平成20年度山口県立山口図書館運営方針 ---------- 55
〈沿　革〉 ---------- 56

Ⅰ　図書館施設の概況

1　名称・所在地等

名　　称　　山口県立山口図書館
所 在 地　　山口市後河原150－1
電話番号　　山口（083）924－2111（㈹）　ＦＡＸ（083）932－2817
機 関 名　　山口県立山口図書館・山口県点字図書館・（山口県文書館）

2　施設・設備

（1）構造　ＲＣ（中央ホール屋根Ｓ造）
本館　地下１階　地上３階　　書庫　地下２層　地上７層

（2）面積　敷地面積　16,216.66㎡
建築面積　3,978.97㎡　（延べ面積）　9,819.14㎡
（図書館専有延べ床面積）　8,471㎡

部門別内訳

施　　設	図　書　館	点字図書館	文　書　館	レクチャールーム	計
利用者ゾーン	2,364㎡	42㎡	209㎡	506㎡	3,121㎡
業務ゾーン	999	63	235	36	1,333
書庫その他	4,492	85	788	0	5,365
計	7,855	190	1,232	542	9,819

（3）施設設備の概要

ア　主要施設　　（平成20年３月31日現在）

施　　設	室　　名	席　数	摘　　要
図書館関係	中央ホール	18	
	参考資料室	79	
	子ども資料室	38	
	新聞・雑誌コーナー	20	
	中央閲覧室	51	
	東サイドホール	7	
	西サイドホール	7	
	マイクロ閲覧室	2	
	県民資料室	12	
	明治維新資料室	12	
	点字閲覧室	10	
	第１研修室	60	
	第２　〃	45	
	計	361	開架書架（13万冊分）
文書館関係	調査室	32	
	大絵図利用室	8	畳部屋
	特殊調査室	8	
共通使用関係	レクチャールーム	294	（資料収容可能数）
	書庫		図書館　500,000冊
			文書館　200,000点
			視聴覚　20,000点
			点字図書館　20,000点

イ　機械等設備

（ア）空調関係

・空調方式－全ダクト方式

空気調和機	11台
エアーカーテン用エアワッシャー	1台
エコノベント	1台
書庫用除湿機（ガス方式）　※使用不能	1台

・熱　　源－ガス直焚吸収式

ガス直焚吸収式冷温水機	4台

・制御方式－中央監視制御方式

（イ）電気設備

高圧受電設備	650ＫＶＡ 6,600Ｖ
高圧発電機設備	125ＫＶＡ 6,600Ｖ

（ウ）館内電話設備

クロスバー交換機60回線分散式

（エ）衛生設備

市水道高架水槽直結、市下水道直結

（オ）エレベーター設備（書庫専用）

乗用（9人乗）

ウ　視聴覚設備

（ア）レクチャールーム

映写設備一式　※一部使用不能

音響設備一式

ビデオ設備一式

アナライザー設備（100席）　※使用不能

（イ）音楽資料室

ＣＤデッキ	4台

エ　山口県図書館データ通信システム

（ア）情報提供システム（NPYビル７階）… 平成14年4月運用開始、平成19年5月機器変更

WWWサーバー	Dell	PowerEdge2950	1台
HP管理用PC	Dell	OPTPALX	1台

（イ）業務システム（館内）…平成15年10月運用開始、平成16年1月新システム運用開始

運用ソフト	NALIS-P2.3（NTTDATA九州）		
業務用サーバー	NEC	Express5800/140Rc	1台
タッチ・キーボードOPACサーバー	NEC	Express5800/120Rf	1台
業務用PC	NEC	MA26YGZEC	31台
	NEC	VarsaProR W VA18S	7台
	（カウンター7台、事務室用29台、サーバ室2台）		
タッチOPAC	NEC	SATELLITEROBO	7台
キーボードOPAC	NEC	MA26YGZEC	6台
利用者インターネットPC	NEC	MA26YGZEC	6台
業務用プリンタ（カラー）	EPSON	LP-8800CN	1台
業務用プリンタ	EPSON	LP-9400	1台
カウンター用プリンタ	EPSON	LP-2400	3台

レシートプリンタ	EPSON	TM-T88Ⅲ	13台
		（カウンター7台、キーボードOPAC用6台）	
ハンディターミナル	SUMITOMO	PL-2031-40	12台

（４）施設の利用状況

ア　レクチャールーム　39日
イ　第１研修室　178日
ウ　第２研修室　87日

（５）施設の改修

今年度に行った改修工事の内、主なものは以下のとおり。

ア　西サイドホール等書架設置工事

旧新聞雑誌コーナーに書架（複式13列〔４連…３列、５連…10列〕を新設、西サイドホールとした。また、ふるさとの文学者13人コーナーの書架（単式１列〔５連〕）、参考資料室大型本の書架（単式１列〔３連〕）を増設。

工事期間：平成19年11月12日（月）～11月14日（水）

イ　ブラインド工事・畳コーナー改修工事

西サイドホール上記工事に伴い、西側窓に電動ロールスクリーン、トップライト遮光フィルム等を設置した。また、中央閲覧室畳部分の撤去工事を行い、閲覧席の一部を移動した。

工事期間：平成19年11月12日（月）～11月30日（金）

ウ　旧視聴覚資料室、音楽資料室等の改修工事

建築指導課実施事業として既存施設を改修し、郷土文学資料の展示施設「ふるさと山口文学ギャラリー」に改装する工事を実施、展示ケースなどの物品を搬入した。それに伴い、音楽資料室は平成20年１月15日より４月22日まで閉鎖した。

工事期間：平成19年12月26日（水）～平成20年3月26日（水）

エ　屋上漏水対策工事

３年計画の初年度の事業として、優先度の高い中央ホールトップライトを中心に、上記「ウ」と同期間に建築指導課実施。

オ　トイレ改修工事

１階に洋式トイレ男女各一式、１・２階男子トイレに子ども用をそれぞれ設置。また、１・２階トイレ個室を拡張した。

工事期間：平成20年３月３日（月）～３月11日（火）

カ　手すり設置工事

中央ホールの東西２カ所の階段に手すりを設置した。

工事期間：平成20年３月24日（月）～３月31日（月）

Ⅱ　図書館運営の概況

1　運営方針

（1）運営の基本

「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（文部科学省告示）並びにその後の社会の変化や新たな課題に対応した「これからの図書館像」（報告）を基本にしながら、「県立図書館あり方検討委員会報告」を踏まえ、多様化・高度化する県民のニーズに対応した県内全域の図書館サービスの向上を図るため、市町立図書館への支援と県民への直接的利用に応えるとともに、県内図書館のネットワークの充実や関係機関との連携に努め、地域を支える情報拠点を目指す。

（2）平成19年度重点事項

「市町立図書館への支援」の強化

1　市町立図書館を通じた県民サービスに配慮した資料収集を行い、各館蔵書の横断検索による相互活用を推進するとともに、主題別所蔵資料リストの作成やサイトの紹介等の情報提供を行う。
2　ふるさと文献情報データベース等のデータベースの充実を図り、司書職員の情報検索に関する専門性の向上に努めて、市町立図書館のレファレンスを支援する。
3　基礎講座及び専門研修等の開催や講師の派遣により市町立図書館職員の研修を支援する。
4　図書館運営の相談に的確に応じるため、関連情報の収集提供に努め、共同で調査研究を行う。

「県民への図書館サービスの提供」の充実

1　所蔵データベースの充実を図るとともに有料データベースの整備・活用に努め、レファレンス・サービスの機能を強化する。また、読書相談、情報サービスの充実を図る。
2　改正した収集方針に基づき、現代的課題に対応した資料の重点的収集及び開架資料の更新に努めるとともに、選択基準の見直しを行う。
3　月曜日を除く祝日開館を実施し、開館日を拡大する。
4　県が実施する「アクティブ21」の取組の一つとして、図書館資料を活用したテーマ展示を行う。
5　「子ども読書支援センター」を中心に情報・学習機会の提供や人材育成に努め、子どもの自主的な読書活動を推進する。
　「山口県子ども読書活動推進計画」に基づき市町立図書館を核とした地域ネットワークの形成を促進するとともに、学校及び学校図書館への支援に努める。
6　県民の関心が高くＰＲ効果の高い行事やホームページの改善等により、効果的な広報を行う。

県立図書館と市町立図書館等とのネットワークづくり

1　山口県図書館情報ネットワークの機能を活用して緊密な情報の流通・共有を図るとともに、全国総合目録、レファレンス協同データベースに参加し、全国的なサービス展開を目指す。
2　市町村合併等に対応した巡回協力業務の拡充や大学図書館２館との協定による連携事業を推進するほか、宅配便の増便を含む新物流体制を構築する。
3　文部科学省主催の図書館地区別研修の開催を引き受け、人的ネットワークの強化を図る。
4　各種図書館との連携はもとより、教育、行政、産業、学術等幅広い分野との連携に努める。

施設・設備の再編

1　書庫の狭隘化に対応するため、既存資料の除籍とともに、開架スペースの確保やレイアウト変更を含む書庫対策に計画的に取り組む。
2　県民の地域文化への関心の高まりを継続・発展させるため、本県ゆかりの文学に関する資料の展示等を行う「郷土文学コーナー」（現・ふるさと山口文学ギャラリー）を整備する。
3　老朽化対策としての緊急優先箇所の修理を行うとともに、バリアフリー化に向けた検討を行う。

2　開館時間及び閉館日

（１）開館時間

日　曜　日　　9：00～17：00　　火～金曜日　　9：00～19：00
土　曜　日　　9：00～17：00

（２）閉館日

ア　月曜日及び月末整理日
イ　12月28日から１月４日までの日
ウ　資料点検期間（春季及び秋季においてそれぞれ10日以内の期間）
エ　館長が特に閉館の必要があると認める日

（３）平成19年度の開館日数　　282日

（祝日開館日…　５月３日　憲法記念日、５月４日　みどりの日、５月５日　子どもの日、
11月３日　文化の日、11月23日　勤労感謝の日、３月20日　春分の日）

3　運営費

（１）平成１９年度決算額

（千円）

科目	金額	科目	金額
報酬	7,930	委託料	19,677
共済費	1,405	使用料及び賃借料	37,011
賃金	4,573	工事請負費	5,880
報償費	808	備品購入費	46,745
旅費	2,039	図書購入費	46,296
需用費	26,768	庁用器具類	449
一般需用費	26,766	負担金補助及び交付金	378
(定期刊行物)	4,941		
(製本)	283		
(光熱水費)	16,325		
(その他)	5,217		
食糧費	2		
役務費	4,391		
		計	157,605

（２）平成２０年度予算

（千円）

科目	金額	科目	金額
報酬	10,032	委託料	19,434
共済費	1,654	使用料及び賃借料	36,541
賃金	4,655	工事請負費	0
報償費	881	備品購入費	46,035
旅費	1,892	図書購入費	45,519
需用費	25,395	庁用器具類	516
一般需用費	25,393	負担金補助及び交付金	409
(定期刊行物)	4,446		
(製本)	300		
(光熱水費)	16,000		
(その他)	4,647		
食糧費	2		
役務費	4,615		
		計	151,543

4　管内人口と面積

（1）人口　　1,467,694人（人口移動統計調査　H20.5.1 ）
（2）面積　　6,112.73k㎡（国土交通省国土地理院調　H19.10.1）

5　組織・事務分掌・職員数等　（平成19年４月１日現在）

（1）組織表

- 館長
  - 副館長
    - 総務課長
      - 主任主事(1)、主事(2)、嘱託(1)
        - 公印管守、人事管理、福利厚生
        - 文書管理、予算経理、
        - 公有財産・物品管理
        - 視聴覚ライブラリー
        - レクチャールーム使用許可
        - 関係機関・団体等との連絡調整
  - 副館長 兼企画振興課長
    - 企画振興課長
      - 主査(1)
        - 主任(1)
          - 図書館奉仕の企画調整・管理
          - 図書館奉仕の計画・評価、調査・研究
          - 広報、図書館ネットワークシステム
          - 図書館運営協議会、全館的行事
    - 主幹　兼　資料情報課長
      - 〔資料情報班〕主査(3)
        - 司書(3)、嘱託(2)、臨時職員(1)
          - 図書館資料（郷土資料を除く）の
          - 収集・受入・分類・装備
          - 図書館資料の提供、複写、管理、
          - レファレンス、業務統計、資料展示
          - その他の館内奉仕業務
      - 〔郷土資料班〕主査(3)
        - 図書館資料（郷土資料）の
        - 収集・受入・分類・装備
        - レファレンス・データベース
        - 資料展示、資料情報の加工
    - 主幹　兼　事業推進課長
      - 〔地域協力班〕主査(3)
        - 主任(1)、嘱託(1)
          - 市町立図書館への貸出・レファレンス
          - 職員研修、巡回協力車運行
          - 普及用図書の収集・受入・管理
          - 文庫の編成・貸出、業務統計
          - その他の館内奉仕業務
          - 点字図書館運営
          - 点訳奉仕員・音訳奉仕員の養成・指導
      - 〔こども読書推進班〕主査(1)
        - 主任(1)、司書(1)
          - 子ども読書支援センター運営
          - 子ども資料室資料の収集･受入･分類･装備・提供
          - レファレンス、業務統計
          - その他子ども読書活動推進業務
          - 音楽資料室運営

（2）土日勤務体制　…　職員を３班に編成し、各課（各班）の業務に対応する体制で実施。

6　特記事項

（１）組織目標

ア　中国・四国地区図書館地区別研修の開催

文部科学省の委託を受け上記研修を企画・実施した（詳細は別記）。併せて、中国・四国地区県立及び政令市立図書館長会議を開催した。

イ　開架スペースのレイアウト変更と利用を高める配架

開架スペースの書架増設に伴い、開架資料の配架を見直した。新設の「西サイドホール」には、４～６類の図書を配架したほか、Ｆコーナーを移動し、参考・郷土資料の新着図書展示や関連情報を集めた起業・就業支援コーナーを設置した。また、新たにふるさと山口文学ギャラリーを開設するにあたり、郷土文学資料を紹介するための効果的な配架を工夫した。

ウ　フロアワーク促進

館内のフロアを定期的に職員が見回り、利用マナー向上を呼びかけるとともに、利用案内を行った。特にレイアウト変更後には、フロアワークの徹底を心がけた。

エ　子ども読書活動の推進

従来行ってきた貸出やレファレンス、講座・研究会の実施等に加え、学校図書館との連携・支援を図るため、市町立図書館に対し、学校への団体貸出等のサービスの現状把握を目的にアンケート調査を実施した。また、普及用図書の活用を図り、学校の新規貸出先を２校開拓して貸出文庫資料を貸出した。

オ　県立図書館施設整備等工事期間中の安全管理について

ふるさと山口文学ギャラリー整備工事、屋上防水工事、書架増設工事について、建築指導課と協力し、工事期間中の図書館利用者等の安全管理を図った。

（２）図書館運営協議会

図書館運営協議会を、今年度は２回開催した。主な検討事項は、平成18年度事業の実施状況、事業評価のための指標と目標値の設定、19年度事業の運営と実施状況であり、個別にビジネス支援サービス、除籍・廃棄基準、効果的な広報の推進、外部データベースの一般開放、学校図書館への支援等を話題とした。また、昨年度からの会議録等を当館ホームページ上に公開した。

委員任期：２年　平成18年９月１日～平成20年８月31日

開 催 日：平成19年７月27日（火）、平成20年２月15日（金）

委員８名（50音順、所属等は平成19年４月現在）　◎は会長

浴本貴之（特定非営利法人デジタルアーカイブやまぐち）、大森善一（山口大学非常勤講師）、加藤正雄（やまぐち産業振興財団総務課長兼取引振興課長）、田中佳代子（周南市立沼城小学校校長）、中村すま子（山口県社会教育委員）、◎長畑実（山口大学エクステンションセンターセンター長）、原口正子（県立下関中等教育学校司書教諭）、森川信夫（元防府市立図書館長補佐）

（３）祝日開館

「県立図書館あり方検討委員会報告」（平成17年10月）を踏まえ、今年度、本格的に祝日開館を実施した。閉館日を月曜日・月末整理日・資料点検期間（春・秋）・年末年始とし、以下の祝日に開館した。

平成19年	５月３日（木）	憲法記念日	入館者数：　768人
	５月４日（金）	みどりの日	入館者数：　827人
	５月５日（土）	子どもの日	入館者数：　715人
	11月３日（土）	文化の日	入館者数：　795人

11月23日（金）　勤労感謝の日　入館者数：1214人
平成20年３月20日（木）　春分の日　入館者数：644人

（４）委員会（館内内部委員会）

ア　図書館運営委員会

第１回委員会（平成19年４月４日）から全５回開催。各班総括主査以上の委員６名により、運営方針、事業評価のための指標と目標値、生涯学習圏構想、保存機能強化に関する施設整備計画、図書館運営協議会議題、ふるさと山口文学ギャラリー等について検討を行った。

イ　広報委員会

第１回委員会（平成19年５月30日）から全３回開催。５名の委員により、広報手続、実績集計、館報の編集方針等について検討。

ウ　自由の問題検討委員会

委員会未開催。少年事件調書の引用が問題になった『僕はパパを殺すことに決めた』の扱いや、宗教団体を母体とする雑誌の扱いについて、図書館としての見解や他県の状況等を情報収集し、情報共有に努めた。

エ　ホームページ検討委員会

第１回委員会（平成19年６月６日）から全４回開催。５名の委員により、よりアクセスしやすいホームページにするため、ページ全体の再グループ化やトップページのレイアウト等について検討。ホームページの再編は次年度実施予定。

オ　資料除籍検討委員会

第１回委員会（平成19年６月28日）から全４回開催。５名の委員により、蔵書の年間増加冊数15,000冊を目標に除籍計画を検討。また、資料除籍要領を改正、「将来利用の可能性が見込めないと判断されるもの」の除籍を当委員会の協議によるものとし、今年度、この基準により永年保存雑誌の除籍を実施した。あわせて、ふるさと山口文学ギャラリー開設に伴う旧視聴覚資料室の図書・物品等の廃棄・移動についても検討、実施した。

カ　資料選択委員会

第１回委員会（平成19年５月16日）から全２回開催。各班総括主査以上の委員10名により、今年度の資料購入計画、選書会議の構成員と役割、選択基準の見直し等について検討した。

なお、ネットワークシステム運営委員会、情報セキュリティ対策委員会については、開催しなかった。

（５）山口大学図書館・山口県立大学附属図書館との相互協力協定

昨年度締結された相互協力協定に基づき、資料の相互貸借、研修交流などを行った。今年度は、業者の協力により週２回の配送便が実現した。あわせて、各館の貸出制限資料の確認と制限の緩和を行い、当館の遠隔地利用者返却システムを山口大学及び山口県立大学にも適用したことにより、大学所属の当館利用者にとって利便性が大きく向上した。

また、職場体験等の研修交流を計３回実施し、その他行事等の協力によるネットワークの促進を図った。

（６）平成19年度中国・四国地区図書館地区別研修（文部科学省委託事業）

図書館における専門的職員である司書職員を対象として、その知識・技能の向上を目指した体系的・系統的な研修を企画・実施した。詳細は以下のとおり。

日　時：平成19年12月18日（火）～12月21日（金）
会　場：セントコア山口（１日目～３日目）、防長苑（４日目）　参加者：81名
内　容：

（１日目）
文部科学省説明　文部科学省生涯学習政策局社会教育課指導研修係長　荒木　正寛氏
【講演】「生涯学習の理念と図書館の位置づけ」　政策研究大学院大学教授　岡本　薫氏
（２日目）
【講義①】「情報の組織化と検索の動向」　亜細亜大学准教授　安形　輝氏
【講義②】「公共図書館の情報サービスのあり方」　明治大学教授　阪田　蓉子氏
【講義・演習①】「レファレンス・サービスのスキルアップ」
同志社大学総合情報センター　井上　真琴氏
（３日目）
【講義③】「図書館における著作権問題」　日本図書館協会事務局次長　常世田　良氏
【講義④】「図書館における危機安全管理」　草津町立図書館主査　中沢　孝之氏
【講義・演習②】「個人情報保護と図書館の自由」　文教大学越谷図書館　藤倉　恵一氏
（４日目）
【講義⑤】「図書館のPR活動」　昭和女子大学短期大学講師　田中　均氏
【講義⑥】「学習権を支える図書館」　鹿児島国際大学短期大学部教授　種村　エイ子氏

（７）「文字・活字文化の日」関連行事

平成19年度「文字・活字文化の日」関連行事として、以下の行事を実施した。

ア　ワークショップ「字引き楽習」（企画振興課）
内容：小学生以上を対象に、日頃使っている国語辞典を持参してもらい、辞書について学んだり、引き比べをしたりして辞書に親しんでもらうワークショップを行った。
開催日時：10月27日（土）13：30～15：00
会　　場：第２研修室　　参加者：10名（保護者含む）

イ　資料・パネル展示「宮本常一の足跡をたずねて」（企画振興課・資料情報課）
期　　間：10月２日（火）～11月29日（木）　　場所：２階展示コーナー
展示冊数：70冊、「写真でつづる宮本常一」パネル（周防大島文化交流センター所蔵）

ウ　話題の本コーナー展示「本の海に漕ぎだそう～水先案内本を読む～」（資料情報課）
期　　間：９月29日（土）～10月30日（火）　　場所：１階中央カウンター前
展示冊数：108冊、貸出冊数：108冊（延べ数）

エ　ほんのきもち賞応募作品展示「ほんのきもち賞の本たち」（事業推進課）
期　　間：10月27日（土）～11月11日（日）　　場所：１階中央カウンター前
展示冊数：20冊

（８）関係機関との連携・協力事業　　（開催期日順）

ア　アクティブ21の取組による中原中也生誕百年記念事業実行委員会との連携
６・７月月間資料展示「中原中也と山口の詩人」を、中原中也生誕百年記念事業実行委員会より同会記念事業の関連事業として認定を受けて行った。併せて、蔵出し資料展《温故知新》「日記に見る中也の読書」・「中也晩年の読書歴」を行った。また、県文化振興課の協力による「中也の詩を読む講演と朗読の会」（第１研修室、７月21日（日）13:30～15:30、参加者38名）を行った。

イ　アクティブ21の取組による宮本常一生誕百年記念事業実行委員会・周防大島文化交流センターとの連携
10・11月月間資料展示「宮本常一の足跡をたずねて」を、宮本常一生誕百年記念事業実行委員会より同会同会記念事業の関連事業として認定を受けて行った。併せて周防大島文化交流センターより、宮本常一関係パネルを借用し、展示した。

ウ　山口県立山口博物館・山口県立美術館・山口県文書館との連携

山口県立山口博物館企画展「近くて懐かしい昭和展」および山口県立美術館コレクション展「昭和の香り」に合わせ、８・９月月間資料展示「本でさぐる昭和」を行った。また、山口県文書館の協力により「懐かしのニュース映画館」（第１研修室、９月23日（日）11:00～12:00・15:00～16:00、参加者:延べ40名）を行い、昭和28～39年のニュース映画約50本を上映した。

エ　山口版画の会との連携

12月月間資料展示「干支『ねずみ』」の関連行事として、昨年度に引き続き、山口版画の会の協力により講座「干支『ねずみ』の版画教室」（第１研修室、12月9日（日）13:30～15:00、講師：片岡博臣氏（山口版画の会、参加者：13名）を行った。また、同会会員の作品を展示した。

オ　山口商工会議所との連携

山口商工会議所の行う観光キャンペーン「山口お宝展」に協賛し、特別展示「朝鮮通信使－江戸時代の文化交流」を行った。併せて、お宝なるほど講座「萩藩に伝わった朝鮮通信使からの贈り物」（第１研修室、2月8日（金）10:30～12:00、講師：伊原慎太郎氏〔山口県立山口博物館主任〕、参加者:33名）を行った。

カ　山口鴻南会との連携

平成18年２月に旧制山口高等学校同窓会・山口鴻南会より寄贈を受けた、旧制山口高等学校出身者の著作を、「旧制山高文庫」として受入完了したため、同文庫のコレクション展示（西サイドホール、平成20年２月19日（火）～３月30日（日）、展示資料:約700冊）を行った。併せて、同会所有の写真を用いたパネル展示「大正・昭和の学都山口」（1階ロビー、平成20年２月19日（火）～３月23日（日）、展示写真:約50点）と、校札・校旗などを展示する「旧制山高思い出の品々」（１階イベント・観光情報コーナー、平成20年２月19日（火）～３月23日（日））を行った。

キ　東京工業大学教養セミナーの利用

東京工業大学主催の教養セミナーを利用して、以下の無料講座を開催した。講座は、第１研修室を会場とし、衛星通信により配信されたものを受信して会場のモニタで受講した。併せて、講師の著作のうち当館所蔵のものを展示紹介した。

第１回

「日野原流生きかた上手　～90代の現役医師が語る、よりよく生きるための心の持ち方～」

講師：聖路加国際病院理事長・医師　日野原 重明 氏

日時：平成19年7月5日（木）　13：30～14：40　　参加者：39名

第２回

「ビジネス力養成講座　～経営コンサルタント、ＭＢＡ取得者のビジネス手法をケーススタディを交えながらやさしく実践的に解説する～」

講師：経営コンサルタント　斉藤　広達 氏

日時：平成19年9月9日（日）　13：30～16：00　　参加者：18名

第３回

「壁を破る知恵　～『バカの壁』の著者が語る「人間力」講座～」

講師：東京大学名誉教授　養老 孟司 氏

日時：平成19年9月14日（金）　13：30～15：15　　参加者：37名

第４回

「空の心　－無心ということ－」

講師：松原 哲明 氏

日時：平成20年1月19日（土）　14：45～16：15　　参加者：20名

ク　社団法人発明協会山口支部との連携

同支部との連携により、毎月第２・第４火曜日に「発明＆特許の無料相談会in図書館」を開催した。７月から12月までを試行期間とし、好評につきその後も継続した。また、知的財産権や特許に関する初心者向けセミナー「特許セミナーin図書館」を行った。

「発明＆特許の無料相談会in図書館」

日時：毎月第2・第4火曜日　午前の部10：00～12：00、午後の部13：00～16：00

内容：どのような権利が取得可能かわからない人、特許等の出願手続きがわからない人などを対象に、社団法人発明協会山口支部出願アドバイザーが個別相談に応じる。

実施日：7月10・24日、8月14・28日、9月11・25日、10月9・23日、11月27日、12月11・25日、平成20年1月8・22日、2月12・26日、3月11・25日（計17回）

会場：第2研修室　　参加者：延べ19名

「特許セミナーin図書館」

日時：11月16日（火）　13：00～16：00

内容：

「特許って何だろう？～知的財産権制度入門～」（講師：（社）発明協会山口支部出願アドバイザー　溝内 真理子 氏）

「特許電子図書館（IPDL）の使い方　基本編」　（講師：山口県知的所有権センター　特許情報活用支援アドバイザー　川井 牧人 氏）

会場：第1研修室　　参加者：13名

ケ　その他の連携事業

１・２月間資料展示「心に残るふるさとの風景」の関連行事として、上映会「映像で見るふるさとの風景」（第１研修室、1月27日（日）13:30～15:00、講師：大野進二氏〔平成19年度全国自作視聴覚教材コンクール社会部門文部科学大臣賞受賞者〕）を行った。受賞作「棚田を守る」ほか「棚田は今」「SLが醸す山口線の四季」「SLマンの引退」を上映した。

（９）見学・視察・研修

職場体験学習については、市内の小学校１名、中学校２校５名、市外中学校１名、高校１校２名を受け入れた。

また、インターンシップ生については、山口大学５名、九州龍谷短期大学１名、福岡女子短期大学１名を受け入れた。

併せて山口大学図書館・県立大学図書館との協定に基づく職員研修の一環として、山口大学図書館の職員１名、学生２名の研修を受け入れた。見学については、九州大谷短期大学、中国四国地区図書館地区別研修関係者等、計180名であった。

(10) 広報

ア　県の広報媒体については、県広報誌「ふれあい山口」平成19年５月号記事「ほっと通信」で当館が紹介された。また有線放送による県政番組で平成20年３月中旬よりふるさと山口文学ギャラリーについて放送された。

イ　テレビ番組については、ＴＹＳの番組「ちぐまや家族」で平成19年４月28日、当館の子ども読書関係の取組が紹介された。ＮＨＫの番組「とくもり情報ランチ」でも子ども読書関係の取組について平成19年４月から20年２月にわたって、計４回放送された。

ウ　ラジオ番組については、ＦＭ山口の番組「ＦＭ山口県民ダイアリー」にて、平成19年４月22日、12月２日の２回、当館が紹介された。

エ　ホームページについては、追加ページ180件、更新ページ88件、計268件の追加更新を行った。

オ　刊行物については、巻末「参考資料」の刊行物一覧を参照。

Ⅲ　館内サービス業務の概況

1　館内サービス業務全般

（1）館内サービスの概況

資料の収集から提供までを一貫して行う資料情報課の業務体制も２年目を迎え、さらにいろいろなサービスの展開を図った。

ア　資料情報班

一般資料（郷土、子ども、普及を除く）の収集、資料管理、貸出・返却、レファレンス業務を主務とし、昨年度暫定的に情報グループと資料グループに分かれていた組織を変更して、資料の収集から提供までを一貫して行う業務体制をとり、サービスの向上に努めた。また、資料展示「ニュースを読む」等で身近な問題を取りあげて資料の紹介をした。

イ　郷土資料班

郷土資料の収集、管理、資料展示などの積極的な情報提供を行った。ふるさと文献情報データベース充実のため、データ新規作成に加えて、訂正作業も開始した。関連団体との連携を一層深め、ビジネス支援のための情報提供を行った。ふるさと山口文学ギャラリーの平成20年度開設に向けて、運営方針と要領の制定、常設展示・企画展示の年間計画の作成、計画に基づく郷土文学資料の収集に努めた。中国地区郷土資料担当者会議を当館の引受で開催し、各館の活動と問題点について協議した。

（2）館内レイアウトの変更

資料の増加に対応するため、秋季資料点検時に館内レイアウトの変更を行った。２階新聞雑誌コーナーを南側に移動し、「西サイドホール」を新設した。ここには、分類４～６のもの、起業・就業関係図書およびビジネスビデオ、および外国語資料（Ｆ）をおき、利用者の利便性を図った。また、パソコン席も増設した。旧サイドホールは「東サイドホール」に名称変更した。

また、参考資料室の大型本コーナーへ書架を増設し、同様にレイアウトの変更を行った。

平成20年度オープンの「ふるさと山口文学ギャラリー」開設工事にともない、旧視聴覚センター研修室、音楽資料室の資料を整理し、レコード等は１階視聴覚室へ移動した。次年度データ入力を行い、利用できるよう準備をする予定である。

（3）課題解決型サービスの概況

ア　ビジネス支援

山口県中小企業診断協会、山口大学学生支援センター、山口市商工振興課、やまぐち産業振興財団等と連携し、情報提供とサービスの広報に努めた。４月からは、やまぐち産業振興財団寄託の映像資料（ビデオ）543点について、一人につき５点まで、７日間（郵送10日間）の期限で貸出を開始した。今年度の利用状況は、館内利用が６人14タイトル、貸出が80人260タイトルであった（**[表16－３]**参照）。

イ　行政支援

昨年度に引き続き、県職員に対する情報提供として「業務で使える！県立図書館新着図書情報」を発行し、県庁ＬＡＮ業務掲示板に掲示した。さらに利用しやすいものにするため、７月より、発行頻度を月２回（毎月第１・第３金曜日）に変更するとともに、Ａ４用紙１枚のダイジェスト版を発行し、県庁刊行物センターおよび議会図書室にて配布した。また、平成20年２月に画面デザインをポータル風に変更した。今年度は第10～28号まで、計19回発行した。併せて議会図書室との連携を図るため、２回協議会を行った。

なお、県庁及び出先機関への特別貸出要領を制定した。平成20年度より施行する。

（4）ホームページを活用したサービス実施

今年度は、資料展示などに合わせてブックリスト・情報源リスト等を作成し、当館ホームページ

にて公開した。また、年度末に「レファレンスサービス」のページを見直し、「分野別参考図書ガイド」の一部を最新の情報に更新するとともに、上記ブックリスト・情報源リストと合わせて「知る・読む・調べる」として新設した。

・今年度新規に公開したブックリスト・情報源リスト
「災害から身を守るために」「森林セラピーに関する情報源」「犬・猫とのつきあいを考えるブックリスト」「手話歌（手話ソング）索引」「手話歌（手話ソング）収録図書一覧」

（５）刊行物

・「郷土資料新着ニュース」No. 33～36　　各1,500部
・「ビジネス情報シリーズ」No. ６～９　　各300部
・「業務で使える！県立図書館新着図書情報」第10～28号

２　資料収集業務

（１）図書（[表２，３]参照）

購入図書は、昨年度に比べ課題解決サービスに対応した資料費配分としたため、専門的資料を含め貸出用図書が増加した。受入にあたり、ビジネス情報コーナーや起業・就業支援コーナーの資料更新や増冊にも留意した。また、昨年度ストック分も含め、寄贈図書の受入に集中し、受入冊数が約1,400冊増加した。未遡及図書のデータ入力や教科書の簡易データ入力も開始した。

（２）逐次刊行物（[表４]参照）

購入逐次刊行物については、新聞２種が18年度中に廃刊となったため減。寄贈雑誌は微増。

（３）視聴覚資料（[表５]参照）

視聴覚資料のうち、人権関係資料は、昨年度同様人権教育課から保管転換により受け入れた。利用団体の希望もあり、ＤＶＤの受入を増やした。

（４）マイクロ化事業および当館所蔵資料媒体交換

山口新聞をマイクロ化し、縮小版を作成した（平成４年７月～12月、計６ヵ月分）。

昨年度の国立国会図書館の保存資料調査を受けて、今年度、防長新聞（関門日報を含む）・馬関毎日新聞・関門日日新聞・山口新聞の国立国会図書館未所蔵分の複製作業があり、平成19年10月16日から11月28日の間、当館所蔵マイクロフィルムを提供した。その作業で、防長新聞等のマイクロ劣化が判明し、洗浄・クリーニング及び複製作業を一部行った。湿度による劣化防止のため、マイクロ資料を書庫１層へ移動した。

『今井似閑本』について、東京大学史料編さん所より、デジタル化のため当館所蔵のマイクロ資料提供の依頼があり、貸出した。また、山口市より『仮御手鑑』のデジタル化について依頼があり、作製されたＤＶＤの複製１枚の寄贈を受けた。

（５）除籍及び廃棄（[表１]参照）

図書の除籍については、本館用図書のうち、子ども資料の重複図書、５年経過した紛失図書、長期未返却図書の除籍を行った。また、将来利用の可能性が見込めないとして、永年保存雑誌として受け入れていた雑誌（主に中小企業コーナー用として受け入れていたものの一部）を除籍した。

（６）資料点検

春季：期間　平成19年４月16日（月）～23日（月）
作業内容
図書の在庫確認作業（約15万９千冊うち不明図書107冊）
点検場所
参考資料室、県民資料室、維新資料室、中央ホール、サイドホール、中央閲覧コーナー、カウンター用・事務用等として別置しているもの、２層郷土資料
資料の書庫入れ　1,897冊（子ども資料室・サイドホールを中心に）

開架書架調整及び書庫内書架調整作業

秋季：期間　平成19年11月13日（火）～22日（木）

作業内容

図書の在庫確認作業　（約11万２千冊うち不明図書120冊）

点検場所

参考資料室、県民資料室、維新資料室、中央ホール、サイドホール、中央閲覧コーナー、子ども資料室、カウンター用・事務用等として別置しているもの

区分替作業

参考資料室より通読性の高い参考図書3,072冊を抽出し、一般図書に区分替えした。

西サイドホールの新設

西サイドホール及び大型本コーナーに書架を設置するため、資料の移動およびレイアウト変更、案内表示の変更作業を行った。西サイドホールには、旧サイドホールから400-595、中央ホールから596-699および外国語資料（Ｆ）、中央閲覧コーナーの起業・就業関係図書およびビジネスビデオを配架した。それに伴い、旧サイドホールは「東サイドホール」として000-399の資料を配架、中央ホールは700-999の資料及び大活字本を配架した。

その他の作業

二酸化炭素ガスくん蒸（書庫１～７層）を行った。

ふるさと山口文学ギャラリー開設のため、旧視聴覚資料室を整理し、視聴覚資料を１階へ移動した。

（７）郷土資料の収集

郷土資料収集アドバイザーの任期更新の依頼を行い、情報収集に努めた。県行政資料を積極的に収集し、年度末に月間資料展示で紹介した。ふるさと山口文学ギャラリーの開設に向けて、古書を含めた郷土文学資料を積極的に収集した。

３　資料・情報提供サービス業務

（１）貸出・返却（[表７～12、15、16]参照）

・入館者数が昨年度に比して約39,000人増加した。祝日開館により開館日が昨年度より６日多く、また、いろいろな資料展示及びイベント等の開催により、利用増を図ったことも一因と思われる。

・貸出冊数については、今年度から10冊に変更したことにより、主として子ども資料を中心に増加した。また他館からの借用提供や他県からの借用申込みも増加し相互貸借の進展が見える。

・館外利用登録については、遠隔地の利用登録は微増している地域もあり、遠隔地返却システム利用者数は倍増している。

・視聴覚資料の利用については、ふるさと山口文学ギャラリー開設準備により、音楽資料室を平成20年１月15日から閉室し、利用減となった。映像資料の団体貸出についても利用減となった。

（２）レファレンス（[表13]参照）

レファレンスの件数は微増。内訳は、入館者増に伴い利用案内等のクイックレファレンスが増加し、メールや文書による調査を要するレファレンスが若干減少している。質問類型別では、文献調査が増加傾向にあり、提供資料数が増えるとともに、１件あたりにかかる時間が長くなっている。内容分類別に見ると郷土分野のレファレンスが約３割を占める。

（３）複写（[表14]参照）

複写件数は昨年度とほぼ同じであるが、複写枚数が減少している。ただし、カラーコピーについては、導入して２年目になり複写枚数が倍増している。

（４）資料展示

資料展示は資料紹介の一手法であり、今年度は「アクティブ21」の取組が２件あり、月間資料展示を他機関と連携して実施した。その他の月間資料展示でも版画教室開催や上映会を併せて行った。他に、「話題の本」「ニュースを読む」「今週の一冊」「蔵出し資料展」や他の機関との連携による「特別展」等を開催し、利用者層の拡大を図った。

ア　月間資料展示

５月	北欧の文化を探る
６～７月	中原中也と山口の詩人（「アクティブ21」事業／中原中也生誕百年事業実行委員会と連携　やまぐち文学回廊出前講座開催）
８～９月	本でさぐる昭和
10～11月	宮本常一の足跡をたずねて　（「アクティブ21」事業／周防大島文化交流センターと連携／宮本常一パネル展開催）
12月	干支・ねずみ　（山口版画の会の協力で干支「ねずみ」の版画教室開催）
１～２月	心に残るふるさとの風景　（上映会「映像に見るふるさとの風景」開催）
３～４月	住み良さ日本一を目指す地域の力

イ　話題の本

５月２日～５月30日	森を楽しむ
６月１日～６月29日	大宅壮一ノンフィクション賞を読む
７月１日～７月29日	みんなで楽しむ自然の遊び
８月１日～８月30日	大人の自由研究
９月１日～９月27日	動物愛護を考える
９月29日～10月30日	本の海に漕ぎ出そう
11月１日～11月29日	モディリアーニとベル・エポック
12月１日～12月27日	暖かくなる本
１月５日～５月30日	新しい年は「真」の年に
２月１日～２月28日	やまぐちの土が好き・味が好き
３月１日～３月30日	新しい出発に向けて

ウ　ニュースを読む

４月	『星の王子さま』原画見つかる！、地震相次ぐ、「折々のうた」連載終了、カート・ヴォネガット逝く、ボリス・エリツィン死去
５月	追悼・池宮彰一郎、自転車に乗ってみませんか、沖縄返還35周年、追悼・藤原伊織、はしか（麻疹）流行に備える、追悼・大庭みな子、ほたるの本、レイチェル・カーソン生誕100年、光市母子殺害事件と裁判
６月	結婚あれこれ、介護サービスを知る、捕鯨問題を考える、食品偽装と企業責任
７月	追悼・宮澤喜一、年金を知る、玄人のための日本料理、選挙あれこれ、水害から身を守るために、イチローとメジャーリーグ、追悼・宮本顕治、追悼・河合隼雄、地震に強い家に住む、ハード・ワーク、本でさぐる平成、2007年の受賞作を読む（１～３月）
８月	追悼・小田実、花火の季節、追悼・阿久悠、月の本―皆既月食にちなんで、星野哲郎記念館開館、原子力発電を考える、戦争遺跡を訪ねる、2007年の受賞作を読む（４～６月）、航空機事故を考える、走ってナンボ！世界陸上、ダイアナ没後10年、地球温暖化と京都議定書、追悼・西村寿行
９月	自衛隊と海外派遣、尾瀬国立公園誕生、敬老の日におすすめする本、追悼・パヴァロッティ、セカンドライフを楽しむ１～４、郵政民営化
10月	ミャンマーを知る、田中米吉を読む、新聞あれこれ、乳ガンと向き合う、ドリス・レッシングを読む、2007年ノーベル文学賞受賞作家、ナベヅルがやってきた！、第55回

（2007年）菊池寛賞を読む、統計あれこれ、ちまちまやりくり・節約の本、ボクシングの名勝負を読む

11月　2007年の受賞作を読む（7～9月）、医療崩壊!?　偽装、ねつ造、粉飾……、追悼・ノーマン・メイラー　イビチャ・オシム氏と脳梗塞、山口と映画ロケー映画の日にちなんで、汚職を読む

12月　流行語を読む、「学力」を考える、インフルエンザに備える、年越し・新年の準備はお済みですか？、歌会始と百人一首、防ごう交通事故、追悼・メイ牛山

１月　プーチンとロシアの今、2007年10大ニュースを読む、花粉症に備える、若い人に贈る読書のすすめ2008、チョコレートの季節、日本経済の今を読む、アップルとスティーブ・ジョブズ、こころの病に備える～うつ、金融問題を考える

２月　相撲あれこれ、鬼あれこれ、知事ってどんな人？、追悼・市川崑、中国の今を読む、コンパクトシティって何？

３月　やまぐちを学んでみませんか？、手作りがイチバン！、どうなる？ロス疑惑、海難事故を防ぐために、2007年の受賞作を読む（10～12月）、黄砂と砂漠化を考える、トンネルあれこれ、道路・要る？要らない？、追悼　アーサー・C・クラーク、イマドキの若者、チベットの今を読む、「後期高齢者医療制度」って何？

エ　今週の一冊

４月　国立公園の本
５月　漢字の本
６月　イコン
８月　原爆の本、ガラスの美
９月　災害と防災、平家納経
11月　国旗・県旗・市町村章
12月　世界百名山、折形
２月　韓国・朝鮮の衣と食
３月　ひな人形、レコード・ジャケット

オ　蔵出し資料展

当館書庫内に100年にもわたって蓄積されたおよそ60万冊の資料を展示する「蔵出し資料展」を、今年度、２階参考カウンター前で行った。

４月　こどもの読書（よみかき）－教科書あれこれ－
５月　異国への憧憬　昔の外国情報誌－月間資料展示「北欧の文化を探る」によせて－
６月　日記に見る中也の読書
７月　中也晩年の読書歴－哀しみの「ボン・マルシェ日記」から－
８月　裁判関係資料に見る戦争－月間資料展示「本でさぐる昭和」によせて－
９月　女旅日記－田上菊舎、野村望東、中山三屋の旅を追って－
10月　第１回「国勢調査」資料　－「統計の日」（10月18日）にちなんで－
（併せて、10月19日～10月30日まで統計グラフ入選作品集の展示を行った）

カ　特別展

６月８日～７月29日　平成20年度使用高等学校教科書および当館所蔵教科書関連資料展「世界の教科書・日本の教科書」
１月18日～２月17日　朝鮮通信使－江戸時代の文化交流　山口お宝展（山口商工会議所）協賛「お宝なるほど講座」開催
２月19日～３月30日　「旧制山高文庫」公開展示　山口鴻南会の協力で写真パネル展開催

キ　その他

11月の資料点検終了後、明治維新資料室に展示ケースを設置し、月毎に資料の紹介を行った。

［表1］ 分類別受入状況

（単位：冊）

NDC	部別	区分	平成18年度末 蔵書冊数	平成19年度末 受入冊数	平成19年度末 除籍冊数	平成19年度末 総冊数	総計
0	総記	本館用	49,796	460	35	50,221	52,370
		普及用	318	14	31	301	
		子供用	1,749	99	0	1,848	
1	哲学	本館用	32,918	557	52	33,423	34,798
		普及用	998	35	130	903	
		子供用	438	34	0	472	
2	歴史	本館用	61,195	1,062	64	62,193	67,170
		普及用	2,597	35	100	2,532	
		子供用	2,347	102	4	2,445	
3	社会科学	本館用	128,263	3,232	198	131,297	136,810
		普及用	2,394	57	371	2,080	
		子供用	3,185	249	1	3,433	
4	自然科学	本館用	37,266	1,049	56	38,259	45,173
		普及用	2,023	41	167	1,897	
		子供用	4,687	331	1	5,017	
5	工学	本館用	36,622	1,169	87	37,704	40,763
		普及用	1,662	64	78	1,648	
		子供用	1,326	85	0	1,411	
6	産業	本館用	36,019	870	29	36,860	38,146
		普及用	431	15	31	415	
		子供用	800	72	1	871	
7	芸術	本館用	35,739	936	73	36,602	41,517
		普及用	1,577	29	84	1,522	
		子供用	3,155	249	11	3,393	
8	語学	本館用	11,384	225	46	11,563	12,552
		普及用	235	2	5	232	
		子供用	694	64	1	757	
9	文学	本館用	98,900	1,774	174	100,500	159,743
		普及用	39,144	765	983	38,926	
		子供用	19,643	1,373	699	20,317	
Y	郷土資	本館用	73,118	2,151	23	75,246	75,457
		普及用	0	0	0	0	
		子供用	205	6	0	211	
P	絵本	本館用	0	0	0	0	18,335
		普及用	0	0	0	0	
		子供用	18,504	1,073	1,242	18,335	
計		本館用	601,220	13,485	837	613,868	722,834
		普及用	51,379	1,057	1,980	50,456	
		子供用	56,733	3,737	1,960	58,510	
（前年度計）		本館用	593,726	11,350	3,856	601,220	709,332
		普及用	53,527	1,090	3,238	51,379	
		子供用	53,428	3,570	265	56,733	

[表2]図書受入状況

（単位：冊）

部門	本館用							普及用					子ども用					総計				
種別 NDC	購入			寄贈	編入	生産	合計	購入			寄贈	合計	購入			寄贈・編入	合計	除籍	購入図書	寄贈図書	編入・生産図書	計
	図書参考用	図書個人貸出用	計					図書成人用	図書児童用	計			研究子ども用図書	図書子ども用	計							
0 総記	247	115	362	85	0	13	460	7	7	14	0	14	55	27	82	17	99	66	458	102	13	573
1 哲学	239	164	403	153	1	0	557	34	1	35	0	35	0	34	34	0	34	183	472	153	1	626
2 歴史	518	350	868	193	1	0	1,062	32	3	35	0	35	0	102	102	0	102	178	1,005	193	1	1,199
3 社会科学	1,737	804	2,541	672	19	0	3,232	36	21	57	0	57	21	220	241	8	249	574	2,839	680	19	3,538
4 自然科学	596	336	932	114	3	0	1,049	16	25	41	0	41	1	327	328	3	331	224	1,301	117	3	1,421
5 工学	713	271	984	184	1	0	1,169	55	9	64	0	64	3	75	78	7	85	168	1,126	191	1	1,318
6 産業	381	219	600	269	1	0	870	10	5	15	0	15	0	68	68	4	72	62	683	273	1	957
7 芸術	458	308	766	166	4	0	936	22	7	29	0	29	34	213	247	2	249	170	1,042	168	4	1,214
8 語学	115	89	204	21	0	0	225	1	1	2	0	2	1	63	64	0	64	52	270	21	0	291
9 文学	375	730	1,105	652	16	1	1,774	565	200	765	0	765	93	1,256	1,349	24	1,373	1,858	3,219	675	18	3,912
Y 郷土資料	609	0	609	1,542	0	0	2,151	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	0	609	1,548	0	2,157
P 絵本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,051	1,051	22	1,073	1,242	1,051	22	0	1,073
計	5,988	3,386	9,374	4,051	46	14	13,485	778	279	1,057	0	1,057	208	3,436	3,644	93	3,737	4,777	14,075	4,144	60	18,279
(前年度計)	5,629	2,958	8,587	2,637	33	93	11,350	796	294	1,090	0	1,090	193	3,304	3,497	73	3,570	7,359	13,174	2,710	126	16,010

[表3]購入図書受入状況

[3－1]購入図書受入冊数および金額

部門 / 区分 対象	本館用			普及用			子ども用			総計
	参考用	個人貸出用	計	成人用	児童用	計	子ども読書研究用	子ども用	計	
冊数（冊）	5,988	3,386	9,374	778	279	1,057	208	3,436	3,644	14,075
金額（円）	30,225,603	5,216,502	35,442,105	1,141,928	445,434	1,587,362	614,606	4,889,837	5,504,443	42,533,910
前年度冊数（冊）	5,629	2,958	8,587	796	294	1,090	193	3,304	3,497	13,174
前年度金額（円）	30,598,000	4,853,705	35,451,705	1,193,902	438,124	1,632,026	607,543	4,852,009	5,459,552	42,543,283

[3－2]購入希望図書受入冊数

	図書館	個人	合計
冊数	386	191	577
(前年度)	342	121	463

[表4]逐次刊行物受入状況

[4－1]購入逐次刊行物受入状況(種類別)

	平成19年度	平成18年度
新聞	27種33部	29種35部
官報	1種	1種
法規類	16種	16種
雑誌	242種	242種

[4－2]購入逐次刊行物受入状況(費目別)

費用区分	備品購入費	一般需用費	計
タイトル数（種）	120	122	242
金額（円）	2,394,818	1,651,116	4,045,934

［4－3］寄贈逐次刊行物受入状況

平成19年度	平成18年度
906種	862種

[表5]視聴覚資料受入状況

[5－1]視聴覚資料受入状況(種類別)

区別／種類	18年度末所蔵数	19年度受入数	19年度除籍数	19年度末所蔵数	19年度購入金額
ビデオテープ	1,498(92)タイトル 2,155(130)本	16(7)タイトル 21(10)本	0	1,514(99)タイトル 2,176(140)本	239,400円 (0円)
16mmフィルム	841(34)タイトル 965(34)本	0(0)タイトル 0(0)本	0	841(34)タイトル 965(34)本	140,000円 (0円)
DVD	9(1)タイトル 10(1)枚	53(7)タイトル 60(13)	0	62(8)タイトル 70(14)枚	301,250円 (0円)
CD	1,402タイトル 1,576枚	49タイトル 57枚	0	1,451タイトル 1,633枚	99,946円
録音テープ	636タイトル	0タイトル	0	636タイトル	0円

※（　）内は人権関係資料で内数

[5－2]視聴覚資料受入状況(受入別)

種別／種類	購入		寄贈		人権教育		計		除籍	
	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数
ビデオテープ	5	5	4	6	7	10	16	21	0	0
16mmフィルム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DVD	29	29	17	18	7	13	53	60	0	0
CD	42	50	7	7	0	0	49	57	0	0

[表6]障害者サービス用資料(点字資料)受入状況

年度 種類	18年度末所蔵数	19年度受入数	19年度除籍数	19年度末所蔵数	19年度購入金額
点字図書 (含墨字)	1,305冊	14タイトル 23冊	0	1,328冊	78,120円
テープ図書	3,892本	0タイトル 0冊	20タイトル 174冊	3,718本	0円
デイジー (CD)図書	47枚	3タイトル 3冊	0	50枚	20,640円
計	5,244点	17タイトル 26冊	20タイトル 174冊	5,096点	98,760円

[表7]入館者数(月別)

(単位:人・日)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	14,085	20,494	21,422	21,848	26,591	21,539	22,840	14,403	17,188	18,616	22,621	20,214	241,861
開館日数	19	26	25	25	27	25	25	16	22	22	24	26	282
一日平均	741	788	857	874	985	862	914	900	781	846	943	777	858

平日開館日	184	入館者	153467	(一日平均	834)
土曜開館日	49	入館者	44342	(一日平均	905)
日曜開館日	49	入館者	44052	(一日平均	899)

[表8]分類別利用冊数

(単位:冊)

区別 分類	書庫内資料		館外					合計	
		%	一般貸出	参考資料貸出	特別貸出	計	%		%
0総　記	460	1.4%	2,203	250	17	2,470	1.4%	2,930	1.4%
1哲　学	1,309	3.9%	5,246	391	34	5,671	3.3%	6,980	3.4%
2歴　史	2,172	6.5%	7,984	577	82	8,643	5.1%	10,815	5.3%
3社会科学	3,627	10.8%	13,920	1,280	86	15,286	8.9%	18,913	9.3%
4自然科学	886	2.6%	6,659	700	8	7,367	4.3%	8,253	4.0%
5工　学	1,003	3.0%	8,061	655	24	8,740	5.1%	9,743	4.8%
6産　業	759	2.3%	4,380	372	36	4,788	2.8%	5,547	2.7%
7芸　術	1,786	5.3%	7,996	655	31	8,682	5.1%	10,468	5.1%
8語　学	346	1.0%	1,999	107	6	2,112	1.2%	2,458	1.2%
9文　学	4,894	14.5%	39,357	378	77	39,812	23.3%	44,706	21.9%
郷土資料	6,236	18.5%	0	3,101	391	3,492	2.0%	9,728	4.8%
児童書	2,165	6.4%	58,910	1,095	3,733	63,738	37.3%	65,903	32.2%
貴重書	57	0.2%	0	0	0	0	0.0%	57	0.0%
新聞雑誌	7,938	23.6%	0	0	0	0	0.0%	7,938	3.9%
合　計	33,638	100.0%	156,715	9,561	4,525	170,801	100.0%	204,439	100.0%

※特別貸出:学校・行政機関等への貸出

[表9]予約図書受付冊数

[表9－1]予約図書受付冊数(受付先別)

(単位：冊)

	平成19年度	平成18年度
個人	4,881	4,150
図書館	1,280	1,135
合計	6,161	5,285

[表9－2]予約図書受付冊数(対応別)

(単位：冊)

	平成19年度	平成18年度
貸出中資料への予約	5,194	4,471
購入希望	577	463
他館からの借用	390	351
合計	6,161	5,285

[表10]遠隔地返却システム利用

	平成19年度	平成18年度
利用者数（人）	2,367	1,595
利用冊数（冊）	9,895	5,698

[表11]郵送貸出利用状況

	平成19年度	平成18年度
利用者数（人）	1	1
利用冊数（冊）	74	29

[表12]館外利用登録者

[12－1]平成19年度館外利用登録者(圏域別)

圏域は旧市町村による広域生活圏

圏域	岩国	柳井	周南	山口・防府	宇部	下関	長門	萩	県外	計
人数	15	24	92	1,725 (1,591)	208	52	18	37	12	2,183
%	0.7%	1.1%	4.2%	79.0% (72.2%)	9.5%	2.4%	0.8%	1.7%	0.5%	100.0%

県外は帰省先が県内にあるもの

[12－2]累計館外利用登録者(圏域別)

圏域は旧市町村による広域生活圏

圏域	岩国	柳井	周南	山口・防府	宇部	下関	長門	萩	県外	計
人数	299	306	1,799	67,084 (61,344)	3,703	903	457	1,079	731	76,361
%	0.4%	0.4%	2.4%	87.9% (81.1%)	4.8%	1.2%	0.6%	1.4%	1.0%	99%

（ ）は山口市の内数

[12－3]平成19年度館外利用登録者(性・年齢別)

	0～6歳	～12歳	～15歳	～18歳	～22歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	～89歳	90歳～	計
男	54	78	29	36	140	115	154	133	92	85	28	4	0	948
女	59	136	28	77	243	144	249	127	89	69	11	3	0	1,235
計	113	214	57	113	383	259	403	260	181	154	39	7	0	2,183

[12－4]累積館外利用登録者(性・年齢別)

	0～6歳	～12歳	～15歳	～18歳	～22歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	～89歳	90歳～	計
男	459	1,699	1,340	1,489	2,674	5,366	6,196	4,182	3,956	2,260	1,491	482	89	31,683
女	471	2,045	1,617	2,076	4,349	9,711	10,550	6,412	4,514	1,766	879	221	67	44,678
計	930	3,744	2,957	3,565	7,023	15,077	16,746	10,594	8,470	4,026	2,370	703	156	76,361

[表13]レファレンス・サービスの状況

[13－1]質問形式別レファレンス・サービス件数

区分	口頭	電話	文書	ＦＡＸ	Eメール	クイック レファレンス	計
件数	1,347	542	24	57	199	5,788	7,957
%	16.9%	6.8%	0.3%	0.7%	2.5%	72.7%	100.0%

[13－2]地域別レファレンス・サービス件数
（クイック・レファレンスは除く）

区分	市内	市外	県外	(県内図書館)	(県外図書館)	計
件数	1,385	514	270	(144)	(34)	2,169
%	63.9%	23.7%	12.4%	8.2%	0.9%	100.0%

[13－3]質問類型別レファレンス・サービス件数
（クイック・レファレンスは除く）

区分	所在(他館)	所在(当館)	文献	事実	書誌	業務	計
件数	471	116	1,072	471	26	13	2,169
%	21.7%	5.3%	49.4%	21.7%	1.2%	0.6%	100.0%

[13－4]クイック・レファレンス件数

区分	資料紹介	利用案内	計
件数	3,848	1,940	5,788
%	66.5%	33.5%	100.0%

[13－5]内容分類別レファレンス・サービス件数
（クイック・レファレンスは除く）

分類	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	郷土資料	児童書	(ビジネス)	計
件数	193	58	206	281	129	106	75	217	70	189	616	29	(45)	2,169
%	8.9%	2.7%	9.5%	13.0%	5.9%	4.9%	3.5%	10.0%	3.2%	8.7%	28.4%	1.3%	(1.4%)	100.0%

[13－6]レファレンス・サービス提供資料冊数

分類	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	郷土資料	児童書	新聞雑誌	計
冊数	244	187	642	899	393	283	230	577	215	463	1,880	97	153	6,263
%	3.9%	3.0%	10.3%	14.4%	6.3%	4.5%	3.7%	9.2%	3.4%	7.4%	30.0%	1.5%	2.4%	100.0%

[14]資料複写の状況

複写件数と枚数

区分	委託	セルフサービス	計
件数（件）	369	5,592	5,961
枚数（枚）	5,187	69,143	74,330

※カラーコピー299枚

[15]相互貸借

	平成19年度		平成18年度	
	件数（件）	冊数（冊）	件数（件）	冊数（冊）
県外図書館および大学への貸出数	568	568	516	596
他館からの借受　（国会図書館より）	9	9	2	2
〃　（県外図書館より）	147	147	133	133
〃　（県内図書館より）	234	234	216	216
〃　計	390	390	351	351

[16]視聴覚資料利用状況
[16－1]CDの館内利用

（単位：枚）

	平成19年度	平成18年度
ポピュラー音楽（日本）	998	1,125
ポピュラー音楽（外国）	153	259
クラシック	141	247
その他（映画音楽など）	479	673
合計	1,771	2,304

[16－2]16mmフィルム、ビデオ，DVDの貸出（団体貸出のみ）

（単位：枚）

	平成19年度	平成18年度
ビデオテープ	618	758
16mmフィルム	38	55
ＤＶＤ	20	0
合計	676	813

[16－3]ビジネス支援ビデオライブラリーの利用状況

	平成19年度		平成19年度
館内視聴者（人）	6	館内利用タイトル数（本）	14
貸出利用者（人）	80	貸出タイトル数（本）	260
合計	86	（うち郵送貸出数〔本〕）	(25)
		合計	274

[17]ホームページへのアクセス件数

	一般利用者	県内図書館
トップページへのアクセス数	86,501	－
当館所蔵検索へのアクセス数	155,298	26,299
ふるさと文献データベースへのアクセス数	1,266	－
県内図書館横断検索へのアクセス数	77,377	13,292
Ｌｉｂｓｔａｆｆへのログイン数	－	9,326
県内図書館からのリクエスト数	－	7,055
合計	376,414	

Ⅳ　図書館協力業務の概況

1　館外サービス業務全般の概要

（1）巡回協力車の便数拡大

市町村合併が進んだことにより、合併市域の地域館を巡回先から外し、市域については中央館を月２回、町域については月１回とした。今年度の月２回巡回館は、下関市立下関、宇部市立、萩市立、防府市立防府、下松市立、岩国市立中央、光市立、長門市立、柳井市立柳井、美祢市立、周南市立中央、山陽小野田市立中央の各館。山口市立中央は月４回の巡回とした。

なお、美東町、秋芳町、美祢市は平成20年３月21日に合併した。

便数拡大により、市町立図書館間の相互貸借図書の搬送仲介が増加した。また、２名乗務の巡回も設定し、乗務員の負担軽減、相談業務の充実、市町立図書館の状況把握に努めた。

（2）普及用資料の除籍と譲与

普及用図書の除籍を計画的に進めると共に、市町立図書館等への譲渡を進めた。今年度は昨年度の除籍図書（主に児童用図書）を、６施設に1,179冊（本館用図書173冊を含む）譲与した。譲与先は次のとおり。

光市立図書館、長門市立図書館、柳井市立大畠図書館、美祢市立（旧美東町）美東図書館、下関市立豊田図書館、上関町立祝島小学校。特に大畠図書館には821冊の図書を譲与した。

また、読書会文庫を中心に、1,980冊を除籍した。除籍した図書については、次年度に引き継ぎ、譲与手続きを進めることとした。

2　協力業務の概要

（1）巡回協力車の運行状況

県内各公共図書館への支援や連携・協力を密にするため巡回協力車を運行し、資料の貸出、運営相談、遠隔地利用者返却システムでの返却本の回収、市町立図書館間相互貸借資料の運搬仲介等の業務を実施した。また、急ぎの資料入手希望に応じるため、週１回、宅配便を利用して資料を送付した。

また、遠隔地利用者返却システムの利用は、前年比163%の伸びを示し積載冊数増加の一因になっている。

・巡回日数 96日
・巡回延べ館数　420館
・資料貸出冊数　12,425冊　（昨年度　11,984冊）
　（内訳）一般図書 7,877冊　雑誌 62冊　読書会文庫 4,486冊
　　宅配週一便　900冊　（昨年度　996冊）
　　注）週一便貸出冊数は、上記資料貸出冊数の内数
・相談、助言件数　240件　（昨年度　255件）
・遠隔地利用者返却システムでの返却図書冊数　9,300冊　（昨年度　5,683冊）
・市町立図書館間相互貸借仲介冊数　4,623冊　（昨年度　2,624冊）

（2）３館相互協力協定協力車の運行状況に基づく相互貸借の利用状況

今年度は、市内業者の協力を得て、資料搬送の頻度を週２回(火・木)で試行すると共に、遠隔地利用者返却システムの適用により、協定大学図書館での返却を可能とした。

ア　相互貸借（貸出冊数153冊）

県立図書館	→	山口大学	49冊	県立大学　15冊	計64冊
山口大学	→	県立図書館	37冊	県立大学　12冊	計49冊
県立大学	→	県立図書館	18冊	山口大学　22冊	計40冊

イ　遠隔地利用者返却システム利用

山口大学　288冊　107人

県立大学　215冊　78人

（３）協力レファレンス

・県内市町立図書館からのレファレンス依頼に対し、144件回答した（クイックレファレンスは除く）。

・担当課で記録した事例83件を、内容分類、質問類型、質問手段でみると、次のとおりである（残りの事例61件は資料情報課および子ども読書推進班によるもの）。

内容分類	件数	質問類型	件数	質問手段	件数
一　般	64	文献調査	55	Ｅメール	44
郷　土	16	事実調査	20	電話	28
子ども	3	所在調査（当館）	3	ＦＡＸ	9
		所在調査（他館）	4	口頭	2
		書誌調査	1	文書	0
	83		83		83

（４）展示資料貸出事業

市町立図書館等との連携を強め、当館資料を有効活用するため、当館で展示した所蔵資料と、目録・キャプションなどを希望する市町立図書館等に展示用として一括貸出するもので、今年度９月より開始し、１館２件の利用があった。

・山陽小野田市立厚狭図書館に平成18年８・９月月間資料展示「長州ファイブ」を貸出

貸出冊数：80冊　貸出期間：平成19年９月26日（水）～10月28日（日）

・同館に平成19年１月話題の本展示「お湯を楽しむ」を貸出

貸出冊数：70冊　貸出期間：平成19年12月22日（金）～平成20年1月29日（火）

（５）図書館協力担当者会議

当館の市町立図書館支援事業への理解を深めるとともに、市町立図書館間の情報交換を促進し、県内の図書館協力ネットワークの充実を図るために開催した。

日　時：平成19年４月27日（金）10:30～16:00

会　場：県立図書館　第１研修室

参加者：県内市町立図書館担当職員等　30名

内　容：（午前）図書館統計　「公共図書館調査」「山口県公立図書館運営状況調」について

（午後）図書館協力　巡回協力車運営状況、運行計画について

各課担当説明、質疑応答、他

（６）図書館新任職員基礎講座

新規採用及び異動等により新たに図書館に配属された職員を対象として、公共図書館の役割についての理解を深め、図書館職員としての業務遂行に必要な基礎的事項の習得を図るため、県立図書館職員を講師として開催した。

開催日：①平成19年５月18日（金）　②６月１日（金）　③６月８日（金）

会　場：県立図書館　第１研修室

参加者：延べ56名

内　容：①公共図書館の役割　図書館資料の収集・整理

②図書館サービスの基本

③ネットワークと図書館協力　図書館運営全般について

（７）公立図書館職員等専門講習会

県内の公立図書館職員・公民館図書室担当者・山口県図書館協会個人会員等を対象に開催した。

開催日：①平成19年９月21日（金）　②10月19日（金）　③11月９日（金）　④12月７日（金）

会　場：県立図書館　第１研修室

参加者：延べ160名

内　容：①「図書館の自由を考える　～事例とその対処法～」

松岡　孝史氏（山口県立山口図書館副館長兼企画振興課長）

「図書館の資料選択　実践篇」

田澤　明子氏（山口県立山口図書館資料情報課長）

②「国立情報学研究所の使い方」

大場高志氏（山口大学・大学情報機構　情報環境部長）

「国立国会図書館の活用法～レファレンス協同データベースを中心に～」

鈴木　智之氏（国立国会図書館関西館・図書館協力課　課長補佐）

③「公共図書館の障害者サービスとは何か、対象となる利用者」

「障害者サービスの具体的実施方法と事例紹介」

佐藤　聖一氏（埼玉県立久喜図書館　障害者サービス担当）

④「基本的郷土資料の紹介　～文献解題及び利用法～」

上野　美代子氏（山口県立山口図書館　資料情報課）

「資料保存と図書の補修」

渡邉　佳世子・仁田野　茉莉氏（山口県立山口図書館　資料情報課）

（８）「第９回図書館振興県民のつどい」の共催

詳細は「４　関係団体の事業概況　（２）」を参照。

（９）新館建設等計画への援助

・下関市～　細江町三丁目地区社会教育複合施設（仮称）整備運営事業に関する総合評価審査委員会委員として派遣（１回）。その後、建設協議会のオブザーバーとして派遣（２回）

・萩　市～　新図書館・児童館建設検討委員会委員として派遣（２回）

３　団体貸出業務の概要

（１）地域文庫・貸出文庫

図書館未設置町の公民館、あるいは図書の不足している市町の図書館や公民館、学校、職場、読書グループ等を対象に貸出を行った。今年度は、美祢市立（旧美東町）淳美小学校、山口市立小鯖小学校が新規登録をするなど、全体的に児童用図書の利用が増加した。

利用団体	23団体	（昨年度　18団体）		
貸出冊数	7,657冊	（内訳）	一般用 3,769冊	児童用 3,888冊
（昨年度	7,398冊	（内訳）	一般用 4,611冊	児童用 2,787冊）

（２）青い鳥文庫

へき地指定の小・中学校を対象に貸出を行うもの。昨年度に続き、今年度も利用はなかった。

（３）読書会文庫・親子読書会文庫

利用団体	17団体	（昨年度　20団体）
貸出冊数	1,701冊	（昨年度　1,949冊）

４　関係団体の事業概況

（１）山口県読書推進運動協議会

ア　役員会の開催　平成19年６月６日（水）13：30～15：30　会場：県立図書館

イ　第６回「ほんのきもち賞」の募集、選考、表彰、展示
　※特別展示「ほんのきもち賞の本たち」（10月27日～11月9日　会場：県立図書館）
ウ「第９回図書館振興県民のつどい」の共催
エ　優良読書グループの推薦（萩市　あんずの会）
オ　県内市町立図書館の行事調査及び（社）読書推進運動協議会への報告
　（こどもの読書週間、読書週間）
カ　県内市町立図書館にポスター配布（こどもの読書週間、雑誌愛読月間、読書週間）
キ　県内市町立図書館に「読書のすすめ」リーフレット配布
　（敬老の日読書のすすめ、若い人に贈る読書のすすめ）
ク　野間読書推進賞の推薦文書及び伊藤忠記念財団申請文書の配布
ケ　「読書運動通信」第32号（「ほんのきもち賞特集号」）、第33号の発行・配布

（２）山口県図書館協会

ア　定期総会　平成19年６月29日（水）11:00～12:00
　会場：県立図書館　レクチャールーム
　内容：事業報告及び決算報告、事業計画案及び予算案、永年勤続表彰等
イ　役員会　１回（平成19年５月25日）
ウ　理事会　３回（平成19年６月29日、９月28日、20年３月７日）
エ　第９回図書館振興県民のつどい
　（ア）テーマ「読書で暮らしに潤いを～文字・活字文化振興法を身近なものにするために～」
　（イ）開催日時：平成19年９月30日（土）10:30～16:00
　（ウ）会場：県立図書館レクチャールーム、他
　（エ）参加者：1,318人
　（オ）内容：①児童読書研究部会30周年記念講演
　　「見えない世界の描き方～魔法画家スズキコージの世界～」
　　講師　スズキコージ氏（絵本作家）
　　②関連イベント
　　・おはなしテント村（２回）
　　・「字引楽習　辞書・事典を使いこなそう」ワークショップ
　　・図書館ボランティアのつどい
　　③関連行事
　　ブックリサイクル　資料・パネル展「宮本常一の足跡をたずねて」　県読書感想画コンクール作品展　バックヤードツアー　ほんのきもち賞応募作品展示
オ　会員研修会
　（ア）開催日時：平成19年６月29日（金）13:00～15:30
　（イ）会場：県立図書館レクチャールーム
　（ウ）講演「教育基本法『改正』と図書館　～どうなる、公共図書館・学校図書館～」
　（エ）講師：塩見　昇氏（日本図書館協会　理事長）
　（オ）参加者：200名
カ　委員会
　（ア）運営活性化委員会
　　５回　７月25日　９月28日　11月８日　１月25日　３月7日
　　内容：類似団体の調査、運営活性化の提言の取りまとめ
　（イ）創立百年記念事業委員会
　　３回　11月8日　１月25日　３月7日

内容：記念行事、記念誌の発行等について

キ　各部会の動き

（ア）公共図書館部会

研修会　平成20年２月26日（火）山口県立山口図書館第１研修室

テーマ：「図書館間の相互貸借」

内容：事例発表　五十嵐　貴恵氏（下関図書館）吉永　珠恵氏（下松図書館）
斉藤　恭子氏（岩国中央図書館）

（イ）大学・短大・高等専門学校図書館部会

期日：平成19年８月～９月　　会場：山口大学図書館

内容：a　研修会（講師：山口大学総合図書館職員）
b　目録講習会

（ウ）児童読書研究部会

・委員会　平成19年７月６日（金）10月23日(火)　　3月12日(水)

・研修会　第１回　総会及び研修会　平成19年7月6日（金）　会場：県立図書館
講演：「児童サービスの基本を考える」
講師：山本安彦氏（児童読書研究部会　会長）

第２回　平成19年10月23日（木）　会場：県立図書館
講演：「絵本作家本田哲也による自作絵本の解説」
講師：本田哲也氏（絵本作家）

第３回　平成20年３月12日（木）　会場：県立図書館
地区別研究会の報告・協議

・地区別研究会

平成19年９月及び20年１月に、地区ごとの共通テーマ、地区別テーマを設け、岩国地区・周南地区・山口地区の３地区で各々２回開催。

・30周年記念講演（第８回図書館振興県民のつどいにて実施）

日時：平成19年９月30日(土) 10:30～12：00　会場：県立図書館レクチャールーム

演題：「見えない世界の描き方～魔法画家スズキコージの世界～」

講師：スズキコージ氏（絵本作家）　参加者：1,318人

（エ）参考業務研究部会

委員会　平成20年２月８日（金）　会場：県立図書館

研修会　第１回　平成11月9日(金)　会場：県立図書館
（公立図書館職員等専門講習会第３回と共催）

第２回　平成20年２月８日（金）会場：県立図書館
講演「萩藩に伝わった朝鮮通信使からの贈り物」
講師：伊原　慎太郎氏（山口県立博物館・主任）
資料研究　「朝鮮通信使関係資料の紹介」

（オ）図書館ネットワーク研究部会

研修会　平成19年8月～9月　会場：山口大学総合図書館
（大学・短大・高等専門学校図書館部会と共催）

内容：前掲

[表18]　協力貸出利用状況(図書館別)

下関市立下関図	下関市立長府図	下関市立彦島図	下関市立菊川図
125	64	110	1
下関市立豊田図	下関市立豊浦図	下関市立豊北	宇部市立図
15	84	1	931
山口市立中央図	山口市立徳地図	山口市立小郡図	山口市立阿知須
82	2	364	242
萩市立萩図	萩市立須佐図	萩市立明木図	萩市立田万川中図
568	191	60	8
防府市立防府図	下松市立図	岩国市中央図	岩国市岩国図
603	523	336	170
岩国市麻里布分室	岩国市由宇図	岩国市玖珂図	岩国市周東図
122	162	237	226
岩国市錦図	岩国市美和図	光市立図	光市立大和分室
1	2	551	7
長門市立図	長門市立ゆや	日置農村環境改善セ	柳井市立柳井図
1444	13	134	443
柳井市立大畠図	美祢市立図	周南市立中央図	周南市立新南陽図
17	144	237	85
周南市立福川図	周南市立熊毛図	周南市立鹿野図	山陽小野田市立中央図
0	33	4	519
山陽小野田市立厚狭	周防大島町立久賀図	周防大島町立大島図	周防大島町立東和図
594	236	322	780
周防大島町立橘図	和木町立図	田布施町立図	平生町立平生図
213	36	566	284
美東町立美東図	秋芳町立秋芳図	阿東町立図	計
250	77	206	12,425 冊

[表19] 巡回協力車運行の状況

[19-1]　平成19年度運行コース

＊ □ 内は月に２度行く図書館名　【 】内は図書館が複数館ある自治体名

1コース　防府 → 周南【周南】 → 下松 → 山口中央【山口】　（４館　117km）

2コース　和木 → 岩国中央【岩国】 → 周防大島 → 柳井【柳井】 → 光【光】　（５館　241km）
（往路：山陽自動車道　防府東～岩国、復路：山陽自動車道　徳山東～防府東）

3コース　宇部【宇部】 → 山陽小野田中央【山陽小野田】 → 下関【下関】 → 山口中央【山口】　（４館　170km）
（往路：中国自動車道　小野田～下関、復路：中国自動車道　下関～小郡）

4コース　阿東 → 萩【萩】 → 長門【長門】 → 美祢　（４館　185km）

5コース　下松 → 周南【周南】 → 防府 → 山口中央【山口】　（４館　118km）

6コース　光【光】 → 田布施 → 平生 → 柳井【柳井】 → 岩国中央【岩国】　（５館　209km）
（往路：山陽自動車道　防府東～徳山東、復路：山陽自動車道　岩国～防府東）

7コース　下関【下関】 → 山陽小野田中央【山陽小野田】 → 宇部【宇部】 → 山口中央【山口】　（４館　174km）
（往路：中国自動車道　小郡～下関、復路：中国自動車道　下関～小野田）

8コース　美東 → 秋芳 → 美祢 → 長門【長門】 → 萩【萩】　（５館　146km）

[19-2]　平成19年度運行日程表

（運行日）

コース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	4	9	6	4	1	5	3	7	5	9	6	5
2	5	10	7	5	2	6	4	8	6	10	7	6
3	11	16	13	11	8	12	10	14	12	16	13	12
4	12	17	14	12	9	13	11	15	13	17	14	13
5	18	23	20	18	15	19	17	21	19	23	20	19
6	19	24	21	19	16	20	18	22	20	24	21	21金
7	25	29火	27	25	22	26	24	28	21金	29火	27	26
8	26	30水	28	26	23	27	25	29	25火	30水	28	27

奇数コース：水曜日　　偶数コース：木曜日　　例外あり

Ⅴ　子ども読書支援センター業務の概況

1　子ども読書支援センター業務の概要

（1）利用の増加

今年度で、子ども読書支援センターは開設４年目を迎えた。昨年度に比べ、全体的に利用は増加している。全体の貸出では19.3%、個人貸出では23.6%貸出冊数が増加している。また、資料の種類では、ティーンズ図書が37.2%、子ども読書研究図書が24.9%貸出が増えた。さらに、レファレンス件数も着実な伸びを示している。イベントの参加状況については、「新刊児童書出前研究会」の１回あたりの参加者が平均で22.2%増加した。

（2）「布の絵本展　～すずらん文庫の布の絵本～」の実施

「すずらん文庫」（東京都・渡辺順子主宰）より布の絵本約20点を借用し、県立図書館子ども資料室において展示を行った。期間は、平成20年２月26日（火）から３月４日（火）の６日間で、来館者は延べ151名であった。

2　子ども読書支援センターの組織・職員

昨年度に引き続き、専任職員（県立図書館司書職員）３名を配置して業務を行った。

3　子ども読書支援センターの事業

（1）子ども資料室資料の受入

子ども資料室資料　3,737冊（購入3,644冊、寄贈93冊）を受け入れた。
昨年度　3,570冊（購入3,497冊、寄贈73冊）
※詳細は、「資料収集業務」の項（p.17，18）を参照。

（2）定例行事

ア　新刊児童書研究会（継続事業）

＜新刊児童書研究会＞
日　時：毎月第４金曜日（13:30～15:00）　※祝日の場合は前日の木曜日に実施。
会　場：県立図書館子ども読書支援センター会議室
実施回数：12回
参加者数：延べ141名（１回平均約12名）

＜新刊児童書閲覧＞
日　時：毎月第４土曜日・日曜日（9:00～17:00）　※研究会開催直後の土・日曜日。
会　場：県立図書館子ども読書支援センター会議室
実施回数：12回（24日間）
閲覧者数：延べ67名

イ　２・３歳児のためのおはなし会（継続事業）

日　時：毎月第１火曜日（11:00～11:20）
会　場：県立図書館子ども資料室畳コーナー
実施回数：12回
参加者：延べ222名（大人99名、子ども123名。１回平均19名）

（3）特別行事

ア　子ども読書の日＆こどもの読書週間関連行事

４月23日の「子ども読書の日」と、４月23日から５月12日までの「こどもの読書週間」にちなみ、下記の行事を実施した。

（ア）かがくであそぼ！　フシギ！ドキドキ！ビックリ！
科学の不思議、おもしろさを体験する科学遊びを行った。
日　時：平成19年4月29日（日）　13:30～15:00
会　場：県立図書館第２研修室
参加者：28名（大人９名、子ども19名）
講　師：子ども読書支援センター職員
（イ）おはなし会スペシャル！　ワクワク！ドキドキ！ルンルンルン！
絵本の読み聞かせ、パネルシアターや紙芝居の上演などを行った。
日　時：平成19年５月３日（木）　13:30～15:00
会　場：県立図書館第１研修室
参加者：29名
出　演：こどもと本ジョイントネット21・山口

イ　布の絵本展～「すずらん文庫」の布の絵本～
「すずらん文庫」（東京都・渡辺順子主宰）から布の絵本約20点を借用し、展示した。
日　時：平成20年２月26日（火）～３月４日（火）　9:00～17:00
会　場：県立図書館子ども資料室
来館者：延べ151名（１日平均　25名）

（４）研修事業

ア　新刊児童書出前研究会（継続事業）
図書館（室）での選書や読み聞かせなど、子ども読書活動の一助となることを目的に実施した。当館が購入した新刊児童書約４ヵ月分を地域に持ち出し、各地域の参加者に紹介すると共に、新刊児童書や出版傾向等に関する情報を提供した。
実施回数：全12回　（県内４会場　各会場　年３回）
実施時期：平成19年６月、10月、平成20年２月の３回
内　容：（ⅰ）新刊書の巡回展示（１回につき　約800から1,000冊の新刊児童書を展示）
（ⅱ）支援センター職員による最近の新刊児童書の出版情報や内容等の紹介
（ⅲ）資料相談など
対　象：県内各地の学校図書館関係者、市町立図書館関係者、民間読書団体等
参加者数：延べ269名
会場及び日程：表のとおり。時間は山口県立山口図書館のみ午後１時30分から午後３時30分まで、それ以外の３会場は午後１時から午後３時まで。

会　場	第１回	第２回	第３回
長門市立図書館	６月７日（木）	10月11日（木）	２月８日（金）
下松市立図書館	６月12日（火）	10月17日（水）	２月５日（火）
宇部市立図書館	６月15日（金）	10月５日（金）	２月15日（金）
山口県立山口図書館	６月22日（金）	10月26日（金）	２月22日（金）

イ　子ども読書指導者養成講座（継続事業）
「山口県子ども読書活動推進計画」に基づき、県内の子ども読書団体等の指導者を養成し、連携と交流を深めることを目的として開催した。
実施回数：全６回　（県内２会場　各会場３回）
実施時期：平成19年８月、９月
参加者総数：延べ260名

実施内容・日程等は以下のとおり。

１回目　基礎講座（１）　「子どもと本の豊かな出会いを願って」
講師：白根恵子氏（佐賀女子短期大学准教授）
防府市立防府図書館　８月20日（月）　10:00～15:00　参加者　34名
山陽小野田市立中央図書館　８月30日（木）　10:00～15:00　参加者　49名

２回目　基礎講座（２）　「お話会のプログラムについて」
講師：佐藤凉子氏（全日本語りネットワーク運営委員長）
防府市立防府図書館　９月５日（水）　10:00～15:00　参加者　34名
山陽小野田市立中央図書館　９月４日（火）　10:00～15:00　参加者　56名

３回目　実践演習　「読み聞かせの基本と実際」
講師：山本安彦氏（山口県立山口図書館　子ども読書支援センター主査）
防府市立防府図書館　９月12日（水）　10:00～15:00　参加者　36名
山陽小野田市立中央図書館　９月14日（金）　10:00～15:00　参加者　51名

ウ　子どもと読書チャレンジ講座（継続事業）

公共図書館・学校図書館関係者、子ども読書ボランティア等、子どもと本を結ぶ活動をしている者の育成とスキルアップをめざして、実践型の講座を実施した。

講　座：全６回（３日間）　参加者総数　延べ121名
会　場：県立図書館第１研修室
日程および内容：

回	日　時	内　容
1	７月26日（木） 10:00～12:00	「子どもの本の紹介文の書き方、その基本」（講義） 講師：小林いづみ（呉ストーリーテリングの会代表）
2	７月26日（木） 13:00～15:00	「子どもの本の紹介文を書いてみよう」（実習） 講師：小林いづみ（呉ストーリーテリングの会代表）
3	８月２日（木） 10:00～12:00	「拝見！プロのワザ　子どもの本のディスプレイ」（講義） 講師：横山真佐子（子どもの本の専門店（株）「こどもの広場」代表）
4	８月２日（木） 13:00～15:00	「プロに学ぶ！　子どもの本のディスプレイ」（実習） 講師：横山真佐子（子どもの本の専門店（株）「こどもの広場」代表）
5	８月23日（木） 10:00～12:00	「子どもの本の探し方　－その基本を学ぶ－（レファレンス講義）」 講師：子ども読書支援センター職員
6	８月23日（木） 13:00～15:00	「子どもの本の探偵になってみよう（レファレンス実習）」 講師：子ども読書支援センター職員

エ　絵本ってすごい、おもしろい！ドキドキワークショップ（継続事業）

家庭における読書活動推進の一助とするため、絵本の魅力と出会いをより深く体験できるワークショップを開催した。

実施回数：全２回（県内２会場　各会場１回）
参加者数：延べ109名
対　象：小学３年生以上の児童・生徒及び大人（親子での参加も可）
講　師：村中李衣氏（児童文学作家、梅光学院大学教授）
内　容：講師の指導のもと、子どもと大人がペアを組み絵本を読み合う。
会場・日程等は次のとおり。
（ア）会　場：長門市立図書館

日　時：平成20年１月27日（日）　13:30～15:30
参加者：80名
共　催：長門市立図書館
（イ）会　場：下松市立図書館
日　時：平成20年３月２日（日）　13:30～15:30
参加者：29名
共　催：下松市立図書館

（５）刊行物

ア　子ども読書支援センターニュース　第35～46号　　各500部

「子ども読書支援センターニュース」（月刊、Ａ４版２頁（両面印刷））を刊行し、県内図書館や子育て支援センターなどに配布した。また、ホームページ上にも、web版のセンターニュースを配信した。

イ　マイ・ベスト・ブック　第４～５号

新刊児童書研究会のメンバーが編集した「マイ・ベスト・ブック　～この本、おすすめ！～」を発行した。また、紙媒体だけではなく、当館ホームページ上でもweb版を配信した。

体　裁：Ａ４版２頁（両面印刷）
発行部数：300部
配布先：県立図書館内、県内各公共図書館など
内　容：新刊児童書研究会のメンバーが新刊児童書の中から推薦する本を選び、それぞれに簡単なコメントを付け、ブックリストを作成した。

（６）資料展示

ア　月間小展示

年間計画に基づき小展示を実施。紹介した本のリストを作成し、配布した。

期間	内容
３・４月	「科学の絵本って面白い」
５・６月	「リンドグレーンの世界　～リンドグレーン生誕100年記念～」
７～９月	「おばけ・妖怪・妖精が出てくる絵本」
10～11月	「このナゾがわかるかな？　～ミステリーの本～」
12月	「どうぶつたちのクリスマス」
１・２月	「冬の遊びの絵本」
３・４月	「わくわく新入生、どきどき転校生」

イ　特別資料展示

（ア）スズキコージの世界
展示期間：平成19年10月12日（金）～30日（火）
内容：平成19年10月27日（土）に開催された、山口県図書館協会児童読書研究部会30周年記念講演「みえない世界の描き方～魔法画家スズキコージの世界～」に関連して、スズキコージ氏の絵本・画集等約100点を展示・貸出した。

（イ）クリスマスの絵本
展示期間：平成19年12月１日（土）～25日（火）
内容：クリスマス、サンタクロースなどに関する絵本約250点を展示、貸出した。

ウ　ミニ展示

季節や行事にあわせた本のミニ展示を随時行い、資料の紹介に努めた。テーマ、展示期間は以下のとおり。

３月16日（金）～４月15日（日）　「入園・入学おめでとう！」
４月24日（火）～５月11日（金）　「遠足・ピクニックの絵本」
５月12日（金）～６月17日（日）　「お母さん・お父さんの絵本」
６月19日（火）～７月７日（土）　「七夕の本」
７月８日（日）～８月３日（金）　「海・プールの絵本」
８月４日（土）～８月23日（木）　「昔、戦争があった日（日本の戦争を扱った絵本）」
８月24日（金）～10月５日（金）　「14歳。」
10月５日（金）～10月30日（火）　「音楽の絵本～芸術の秋にちなんで～」
10月30日（水）～11月11日（日）　「おいしいたべものが出てくる絵本」
11月23日（金）～12月18日（火）　「ねずみの絵本～来年の干支にちなんで～」
12月18日（火）～１月９日（水）　「大晦日とお正月の絵本」
１月９日（水）～１月15日（火）　「あったまる絵本」
１月15日（火）～２月３日（日）　「鬼・節分の本」
２月５日（火）～２月14日（木）　「バレンタイン・チョコレートの本」
２月15日（金）～３月２日（日）　「ひなまつりの本」
３月４日（火）～３月30日（日）　「春を待つ絵本」

（７）各種データベースの作成、書誌データ加工

子ども読書活動推進に役立つ資料や情報の提供を目的としたデータベース作成や件名付与などの書誌データの加工を行った。

絵本、物語については、書誌データに件名を随時付与しており、テーマ別の所蔵リストなどの提供に役立てている。

他に、山口県内の子ども読書関係の新聞記事見出しを抽出する作業を行った。

（８）講師派遣

読み聞かせ講座やブックトークなどの講師として派遣要請があった県内公共図書館、小学校や幼稚園などに対し、計20回、職員を派遣した。

＜派遣先等＞

４月23日　宇部市母子保健推進協議会　研修会
５月17日　山口大学教育学部附属光小学校おはなしボランティアの会　読み聞かせ講座
５月29日　山口市教育委員会 司書教諭等研修会 読み聞かせ研修
６月８日　山口市立宮野小学校　読書指導（ブックトーク）
６月26日　山口県教育研修所　平成19年度小学校、中学校、高等学校図書館担当者研修講座
６月28日　山口市教育委員会　学校図書館指導員研修会
７月20日　田布施町立田布施図書館　読み聞かせ基礎講座
７月24日　山口市立小鯖小学校「今すぐできる　読みきかせ」
８月６日　山口市教育研究会研修会
８月７日　宇部市教育委員会　宇部市中学校図書館教育研究会実務研修
８月17日　山口県司書教諭研修会
８月22日　山口市母子保健推進協議会徳地支部子育てサークル
８月22日　高教研学校図書館協議会研修会
11月２日　岩国市和木町小学校教育研究会学校図書館部会
11月７日　下関市教育研究会　平成19年度第３回下関市教育研究集会小学校図書館部会
１月17日　周南市立岐山小学校　学校図書館部会研究会
１月19日　周南市立中央図書館　子どもの読書支援ボランティア養成講座１
１月26日　ポプラの会「読み聞かせ研修会」
２月９日　ポプラの会「読み聞かせ研修会」

２月16日　周南市立中央図書館　子どもの読書支援ボランティア養成講座２

（９）その他

ア　山口県図書館協会児童読書研究部会事務局

昨年度に引き続き、山口県図書館協会児童読書研究部会事務局を担当した。

イ　ＮＨＫ山口「とくもり情報ランチ」への出演

ＮＨＫ山口放送局による地域情報番組「とくもり情報ランチ」内の「とくもり図書館」というコーナーに出演し、毎回テーマにそった絵本を数冊紹介した（１回の出演時間は６～７分程度）。出演日、テーマ等は以下のとおり。

４月27日　「外に出てみよう、本をもって」

６月22日　「山口の作家の絵本」

２月22日　「猫」

[表20] 子ども読書支援センター利用・レファレンス状況

[20-1] 館外貸出冊数 (単位：冊)

	平成19年度	平成18年度
個人	60,005	48,541
団体（学校図書館など）	3,733	4,872
計	63,738	53,413
（うちティーンズ図書貸出）	6,935	5,054
（うち子ども読書研究図書貸出）	1,159	928
団体貸出利用件数	116	113

H19年度開館日数　282日

(H18年度開館日数　276日)

[20-2] レファレンス・サービス件数 (単位：件)

		平成19年度	平成18年度
レファレンス(調査・相談)		277	423
	子ども読書活動推進関連	14	27
	講師の紹介・派遣依頼	18	33
	読み聞かせ・おはなし会関連	22	35
	その他	223	328
クイック・レファレンス		2,237	1,974
	資料・情報などの案内	2,087	1,655
	施設・書架などの案内	150	319
総　計		2,514	2,397

[20-3] 質問形式別レファレンス・サービス件数 (単位：件)

	平成19年度	平成18年度
口　頭	2,438	2,292
電　話	45	72
ＦＡＸ	22	17
Eメール	9	16
計	2,514	2,397

[表21] 子ども読書支援センター事業実施状況 (単位：人)

[21-1] 新刊児童書研究参加状況

区分	平成19年度	平成18年度
山口市外参加者	77	65
山口市内参加者	64	72
計	141	137

[21-2] 2・3歳児のためのおはなし会参加状況

区分	平成19年度	平成18年度
子ども参加者	123	181
大人参加者	99	176
計	222	357

[21-3]　子ども読書チャレンジ講座参加状況(平成19年度)

区分	7月26日 1回目	7月26日 2回目	8月2日 3回目	8月2日 4回目	8月23日 5回目	8月23日 6回目	計
山口市内参加者	8	5	14	8	7	3	45
山口市外参加者	13	10	15	13	14	11	76
計	21	15	29	21	21	22	121

＊　参加者：図書館関係者、子ども読書ボランティア他

[21-4]　新刊児童書出前講座実施状況

平成19年度	１回目		２回目		３回目		計
長門市立図書館	6月7日	23	10月11日	24	2月8日	33	80
下松市立図書館	6月12日	37	10月17日	26	2月5日	31	94
宇部市立図書館	6月15日	22	10月5日	15	2月15日	19	56
県立図書館	6月22日	14	10月26日	12	2月22日	13	39
計		96		77		96	269

[21-5]　子ども読書指導者養成講座参加状況

平成19年度	１回目		２回目		３回目		計
防府市立図書館	8月20日	34	9月5日	34	9月12日	36	104
山陽小野田市立中央図書館	8月30日	49	9月4日	56	9月14日	51	156
計		83		90		87	260

[21-6]　絵本ってすごい、おもしろい！　ドキドキワークショップ参加状況

平成19年度		
長門市立図書館	1月27日	80
下松市立図書館	3月2日	29
計		109

Ⅵ　資料編

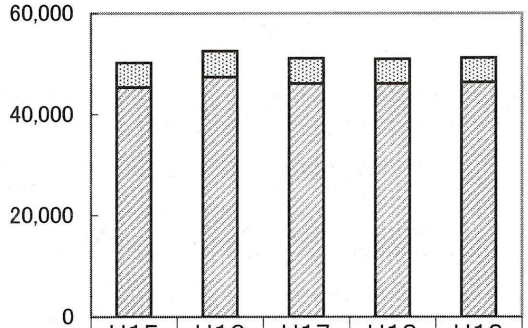
■　グラフで見る山口県立山口図書館の経年変化

1　開館日数

	H15	H16	H17	H18	H19
平日	176	171	167	178	178
土曜	48	49	46	46	49
日曜	47	49	47	49	49
祝日	－	－	－	3	6
計	271	269	260	276	282

2　資料費（決算額）

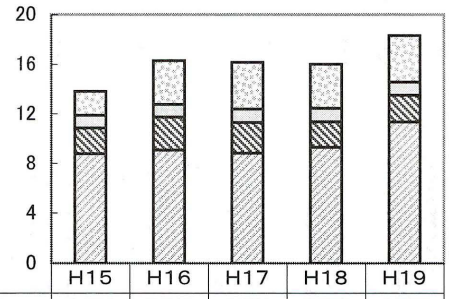
（千円）



	H15	H16	H17	H18	H19
一般需用費	4,941	5,185	5,095	4,939	4,941
備品購入費	45,315	47,362	46,043	46,059	46,296
計	50,256	52,547	51,138	50,998	51,237

3　受入冊数

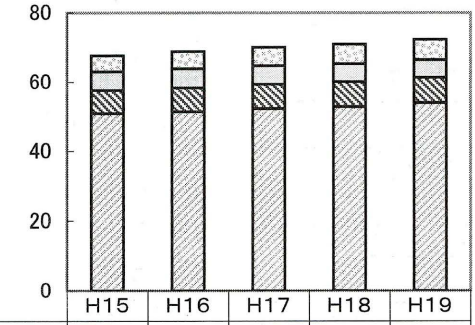
（千冊）



	H15	H16	H17	H18	H19
子ども	1,924	3,543	3,784	3,570	3,737
普及用	1,019	1,036	1,090	1,090	1,057
本館郷土	2,079	2,663	2,472	2,066	2,151
本館一般	8,775	9,062	8,820	9,284	11,334
計	13,797	16,304	16,166	16,010	18,279

4　蔵書冊数内訳

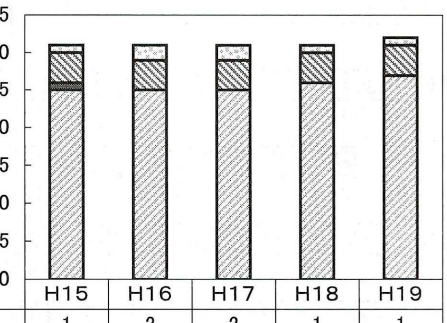
（万冊）



	H15	H16	H17	H18	H19
子ども	46,462	49,685	53,428	56,733	58,510
普及用	55,099	56,135	53,527	51,379	50,456
本館郷土	66,085	68,596	71,066	73,118	75,480
本館一般	509,066	514,207	522,660	528,102	538,388
計	676,712	688,623	700,681	709,332	722,834

5　職員数

（人）

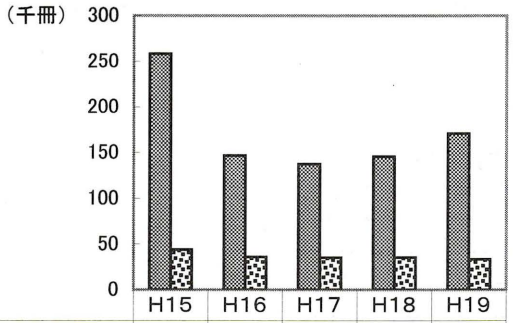


	H15	H16	H17	H18	H19
臨時	1	2	2	1	1
非常勤	4	4	4	4	4
研修生	1				
職員	25	25	25	26	27
計	31	31	31	31	32

※平成16年度：育休１名

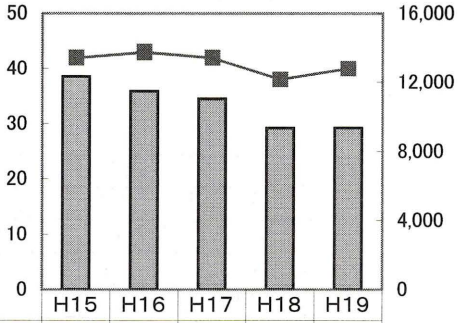
6　貸出冊数

館外貸出（特別貸出含む）



	H15	H16	H17	H18	H19
館外貸出	258,551	146,758	137,432	145,746	170,801
書庫内資料利用	44,041	36,171	35,485	35,661	33,638

7　文庫貸出

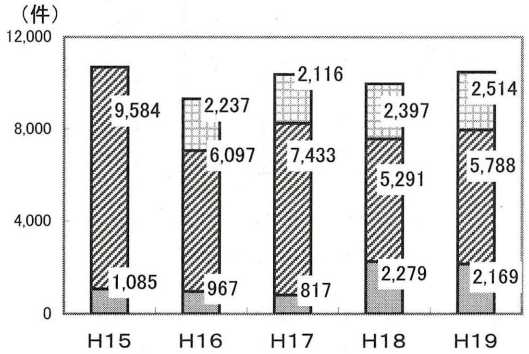


	H15	H16	H17	H18	H19
貸出冊数	12,333	11,470	11,055	9,347	9,358
利用団体数	42	43	42	38	40

貸出冊数　利用団体数

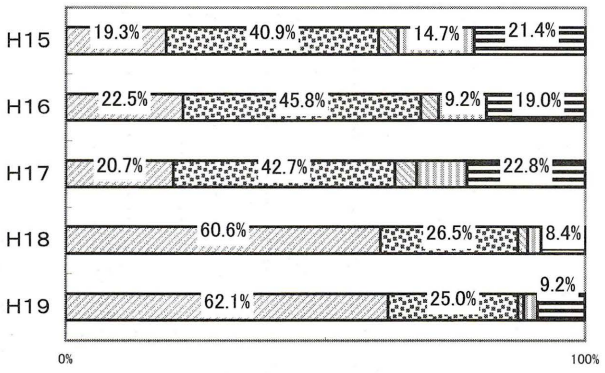
8　レファレンス

（1）　種類別レファレンス受付件数



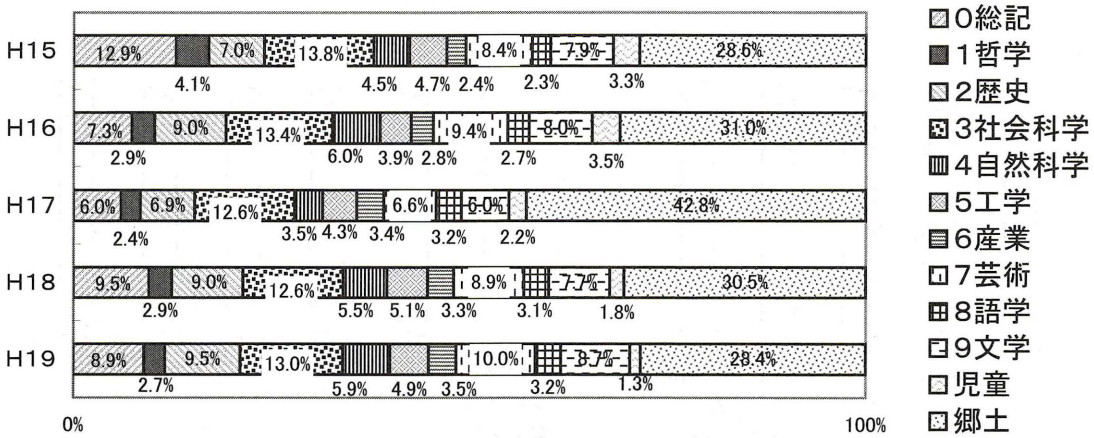
レファレンス　クイック　子ども

（2）処理票レファレンス質問形式別構成比



口頭　電話　文書　FAX　Eメール

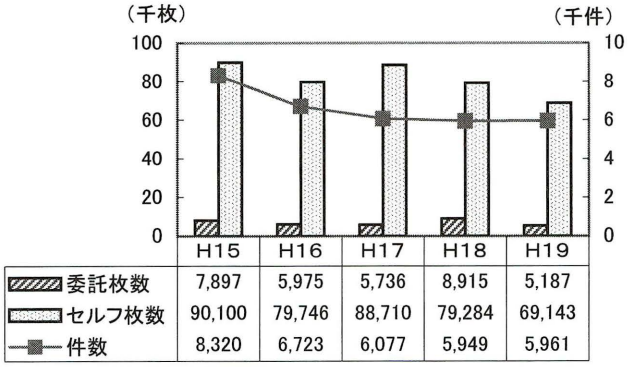
（3）　処理票レファレンス分類別構成比



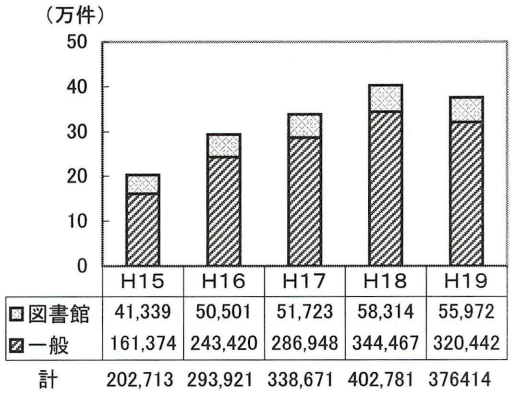
0総記
1哲学
2歴史
3社会科学
4自然科学
5工学
6産業
7芸術
8語学
9文学
児童
郷土

※平成18年度よりレファレンス統計の集計方法を変更

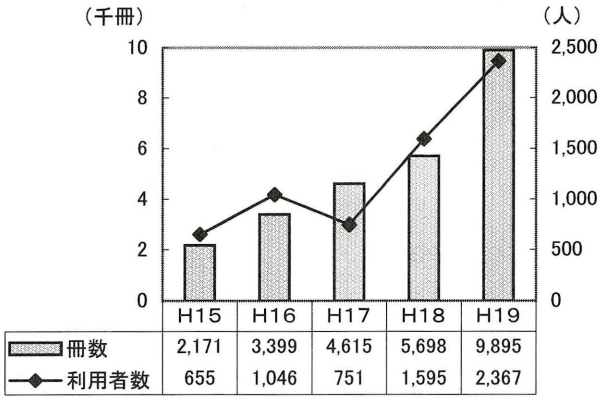
9　複写枚数



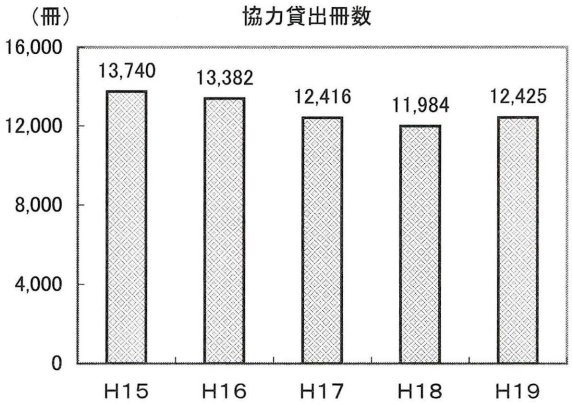
10　ホームページアクセス件数



11　遠隔地返却

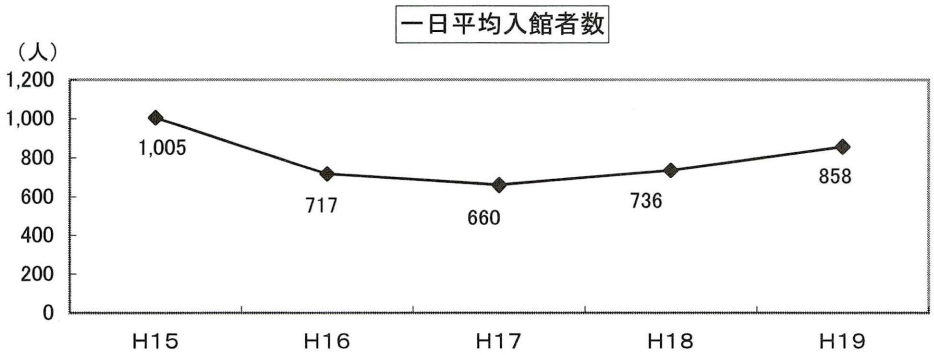


12　協力貸出



※平成17年度利用者数は数値未取得の時期あり

13　入館者数



平成１９年度

山口県点字図書館年報

〒753-0083　山口市後河原１５０－１
電　話（083）922－0375
ＦＡＸ（083）932－2817

1　名称・所在地等

名　　称　　山口県点字図書館
所 在 地　　山口市後河原１５０－１（山口県立山口図書館内）
電話番号　　(083)922-0375　　ＦＡＸ　(083)932-2817

2　主要設備

（１）点字図書関係

点訳・校正用パソコン一式	IBM ・ NEC	２台
点字ディスプレイ	KGS ﾌﾞﾚｲﾙﾉｰﾄ	２台
点字プリンター	BT2000 ・ ET	２台

（２）録音図書関係

カセットデッキ	SONY TC-RX1000T	６台
カセットプリンター	SONY CCP-1310F他	４台
デジタル録音機	ﾌﾟﾚｸｽﾀｰ社製 DR-1	２台
ﾃﾞｲｼﾞｰ編集ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟﾊﾟｿｺﾝ一式	IBM ・ NEC	３台
ﾃﾞｲｼﾞｰ編集ﾉｰﾄﾊﾟｿｺﾝ一式	DELL	１台
ＣＤラベルプリンター	Expert CP-200	１台

（３）その他

デスクトップパソコン（録音用・びぶりおネット用）	NEC・DELL	３台
ノートパソコン（研修用）	NEC Versa Pro ・ DELL	３台
デイジー図書再生機	ﾌﾟﾚｸｽﾀｰ社製 TK-300	２０台
	ﾌﾟﾚｸｽﾀｰ社製 PTN1	５台
	ﾌﾟﾚｸｽﾀｰ社製 PTR2	４台
拡大読書器	VF-1500AF	１台
携帯型拡大読書器	ルッキー	２台
音声読書器	ｱﾒﾃﾞｨｱ ﾖﾒｰﾙEZ	１台
活字文書読み上げ装置	ｽﾋﾟｰﾁｵ ・ ﾃﾙﾐｰ	２台
イメージスキャナー	EPSON GT8700	１台

3　開館時間及び閉館日

（１）開館時間　　火～土曜日　9:00 ～17:00　　日曜日　9:00 ～12:30

（２）閉館日　　今年度より下記のとおり変更した（４月より試行、８月より本格実施）。

ア　国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
イ　月曜日（月曜日が休日に当たるときは、月曜日及びその日後において最も近い休日以外の日）及び月末整理日
ウ　１月２日から同月４日まで及び12月28日から同月31日まで
エ　資料点検期間（春季及び秋季においてそれぞれ10日以内の期間）
オ　知事が特に閉館の必要があると認める日

（３）平成19年度の開館日数　　269日

4　業務概況

視覚障害者情報提供施設として、ボランティアや関係機関と連携・協力のもとに、利用者の視点に立ったよりよいサービスの提供に努めた。特に、県立図書館併設のメリットを活かした情報サービスの充実を図った。

（１）利用者ニーズに即した点字図書・録音図書の貸出を推進した。

（2）視覚障害者の読書環境を整えるため、活動中のボランティアの点訳・音訳技術の向上を支援した。

（3）デジタル録音図書の製作開始のための、使用機器類や録音ソフト等の整備を行い、音訳ボランティアのデジタル録音技術の向上を支援した。

5　図書館資料整備の概況

（1）図書の製作　点字図書16タイトル、デイジー図書26タイトルを製作・受入れした。

（2）委託・寄贈図書　厚生労働省委託図書は、点字図書15タイトル、デイジー図書30タイトル、寄贈図書は、点字図書５タイトルを受け入れた。

（3）図書の除籍　破損したり、内容が古くなって過去10年以上利用のなかったテープ図書を、秋の資料点検で除籍した。除籍数は、80タイトル。

6　図書館奉仕の概況

（1）登録者数　新規利用登録者は16名、累計登録者数は869名となった。

（2）図書の貸出状況　（　）内は昨年度の数字

点字図書	422	(425)	タイトル	(対前年比　0.99)
テープ図書	2,114	(2,799)	タイトル	(対前年比　0.76)
デイジー図書	6,477	(4,754)	タイトル	(対前年比　1.36)

貸出タイトル数を昨年度と比較すると、テープ図書が減少傾向を示す一方、デイジー図書の伸びが著しい。デイジー図書の伸びは、ここ数年来の、デイジー再生機の普及とともにデイジー図書の利便性が周知されるようになったことが、原因と考えられる。

（3）雑誌　全国の点字図書館などから取り寄せて複製したものを中心に、点字雑誌23誌、テープ雑誌69誌、デイジー雑誌18誌を提供した。内、当館製作の点字雑誌１誌、テープ雑誌２誌もボランティアグループの協力により製作した。

（4）相互貸借

＜相互貸借における貸出タイトル数＞　（雑誌を除く）

点字図書	57点	(昨年度　48点)	テープ図書	1,015点 (昨年度　1,193点)
デイジー図書	411点	(昨年度　300点)	計	1,483点 (昨年度　1,541点)

＜相互貸借における借受タイトル数＞　（雑誌を除く）

点字図書	162点	(昨年度　148点)	テープ図書	673点 (昨年度　739点)
デイジー図書	1,663点	(昨年度　1,030点)	計	2,498点 (昨年度　1,917点)

当館の利用者ニーズの多様化に伴い、借受が増え、中でもデイジー図書の借受が増えている。

（5）「ないーぶネット」個人利用登録者数　新規利用登録者は３名（男性２名、女性１名）、累計登録者数は48名（男性33名、女性15名）。

（6）プライベートサービス　利用者個人のために点訳・音訳を行うプライベートサービスは、点訳２件（昨年度３件）、音訳８件（昨年度６件）の利用があった。

（7）プレクストークの貸出　４人（昨年度　７人）

プレクストークTK-300（デイジー図書再生機）の貸出は減少している。プレクストークが日常生活用具指定となり、個人で所有する利用者が増加しているのが、その原因と考えられる。

（8）レファレンスサービス　1,353件　（昨年度　1,531件）

レファレンスサービスは、資料の所蔵調査や図書リスト作成の他、一般的な事柄の調査や、機器の購入・操作方法に関するものなど幅広い質問が寄せられた。（今年度もクイックレファレンスを件数に加えた。）

（9）平成17年度版図書目録の作成　墨字版300部、点字版185部、テープ版185部、フロッピーディスク版13部を作成し、利用者や関係団体などに配布した。

7　ボランティア活動・養成事業の概況

（1）ボランティア活動

ア　図書製作

図書の製作（プライベートを含む）には、点訳ボランティア９名、音訳ボランティア16名、デイジー図書編集ボランティア４名、点訳校正ボランティア３名、音訳校正ボランティア８名、ボランティアグループ８グループ（点訳６、音訳２）の協力を得た。

イ　その他

テープ雑誌のダビングや発送、テープ図書の配架、タイトルの点字表記などに、作業ボランティア４名、点訳ボランティア１グループの協力を得た。

（2）ボランティア養成事業

障害者いきいきサポート事業関係

ア　点訳ボランティア養成講習会（中級者向け）

平成19年６月7日～７月24日　全８回　会場：県立図書館　受講者23名（延べ175名）

講師：中村　實枝　氏（山口県立大学講師・日盲社協認定点字指導員・厚労省認定点字技能師）

橋本　久美子　氏（点訳「のばらの会」所属ボランティア・日盲社協認定点字指導員）

イ　音訳研修会

平成19年11月10日　会場：県立図書館　受講者96名

講師：佐藤　聖一　氏（埼玉県立久喜図書館障害者サービス主任司書）

ウ　デジタル録音技術講習会

平成19年４月25日～９月５日　３コース全12回　会場：県立図書館　受講者33名（延べ143名）

講師：内藤　玲子　氏（日盲社協認定音訳指導員）

その他

ア　デジタル録音技術講習会フォローアップ勉強会

平成19年６月27日、８月３日　会場：県立図書館　受講者計14名

講師：内藤　玲子　氏（日盲社協認定音訳指導員）

イ　デジタル録音・再生機 PTR ２および録音機 DR －１の操作講習会

平成19年12月11日　会場：県立図書館　受講者48名

講師：山岸　秀和　氏（シナノケンシ株式会社　第二開発営業部　営業二課係長）

（3）ボランティア表彰

第55回全国盲人福祉施設大会（日本盲人社会福祉施設協議会主催）の開催に当たり、当館より推薦した音訳ボランティア、岡 佳子さん、田中知良子さんの２名が表彰された。表彰式は６月22日、盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡で行われた。両名欠席により、後日、当館にて表彰伝達式を行った。

8　見 学 等

小学生の総合学習、中学生・高校生の職場体験学習、大学生のインターンシップ実習、社会人の職場研修、中高校生・ボランティアグループの見学で、計162名が来館した。点字図書館全般についてや、設備・機器類の説明、点字の書き方の指導、テープ雑誌のダビングや発送作業等の指導を行った。

9　そ の 他

（1）デジタル録音用機器整備　テープ録音からデジタル録音への移行のため、昨年度に引き続き、デジタル録音用機器整備を行った。

（2）利用者アンケート実施　当館の音訳図書製作は今年度からテープ録音を中止し、デジタル録音に移行することになった。次は、利用者にデイジー図書再生機を使ってもらえるよう、利用者の現状を把握し、かつデイジー図書の便利さ、簡単な操作性などを広く知らせるため、利用者全員にアンケートを実施した。

10　資料収集状況

※（　　）は、寄贈資料の内数

			点字図書					テープ図書				デイジー（CD）		
			購入	点訳	委託・寄贈	複製	計	音訳	委託・寄贈	複製	計	製作	委託・寄贈	計
平成19年度受入数	総記	冊数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		タイトル数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	哲学	冊数	0	0	18	0	18	0	0	0	0	2	0	2
		タイトル数	0	0	4	0	4	0	0	0	0	2	0	2
	歴史	冊数	0	5	7	0	12	0	0	0	0	1	12	13
		タイトル数	0	2	1	0	3	0	0	0	0	1	12	13
	社会	冊数	0	4	8 (2)	0	12	0	0	0	0	1	3	4
		タイトル数	0	1	3 (1)	0	4	0	0	0	0	1	3	4
	自然	冊数	0	0	2 (2)	0	2	0	0	0	0	1	3	4
		タイトル数	0	0	1 (1)	0	1	0	0	0	0	1	3	4
	工学	冊数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		タイトル数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	産業	冊数	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0
		タイトル数	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	芸術	冊数	0	0	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0
		タイトル数	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0
	語学	冊数	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		タイトル数	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	文学	冊数	0	59	20 (3)	0	79	0	0	0	0	21	10	31
		タイトル数	0	13	6 (3)	0	19	0	0	0	0	21	10	31
	児童	冊数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		タイトル数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	冊数	0	68	71 (7)	0	139	0	0	0	0	26	30	56
		タイトル数	0	16	20 (5)	0	36	0	0	0	0	26	30	56
平成19年度末蔵書数	総記	冊数	27	13	115 (93)	0	155	80	76 (11)	12	168	1	42	43
		タイトル数	1	5	69 (27)	0	75	10	12 (1)	3	25	1	42	43
	哲学	冊数	20	198	449 (353)	0	667	187	567 (43)	0	754	3	129	132
		タイトル数	7	56	98 (118)	0	161	41	123 (23)	0	164	3	129	132
	歴史	冊数	16	144	661 (133)	0	821	474	1,313 (122)	2	1,789	13	230	243
		タイトル数	6	43	174 (59)	0	223	88	290 (102)	1	379	13	230	243
	社会	冊数	41	177	925 (53)	0	1,143	563	370 (179)	0	933	15	221	236
		タイトル数	24	68	374 (37)	0	466	111	112 (85)	0	223	15	221	236
	自然	冊数	910	96	1,126 (321)	0	2,132	336	985 (279)	5	1,326	12	299 (3)	311
		タイトル数	305	29	370 (67)	0	704	76	326 (200)	2	404	12	299 (3)	311
	工学	冊数	43	53	351 (140)	0	447	82	395 (279)	0	477	1	63	64
		タイトル数	20	19	187 (113)	0	226	18	149 (124)	0	167	1	63	64
	産業	冊数	0	12	116 (36)	0	128	40	52 (43)	0	92	1	28	29
		タイトル数	0	5	36 (19)	0	41	9	25 (23)	0	34	1	28	29
	芸術	冊数	38	60	284 (51)	0	382	129	193 (68)	9	331	2	77	79
		タイトル数	20	19	79 (10)	0	118	26	74 (52)	2	102	2	77	79
	語学	冊数	109	10	213 (117)	0	332	37	69 (17)	0	106	1	17	18
		タイトル数	28	4	40 (16)	0	72	10	18 (6)	0	28	1	17	18
	文学	冊数	103	2,973	2,875 (294)	6	5,957	8,776	1,483 (150)	241	10,500	137	1,537 (36)	1,674
		タイトル数	16	731	685 (90)	2	1,434	1,378	284 (105)	39	1,701	137	1,537 (36)	1,674
	児童	冊数	2	317	26 (15)	0	345	123	0	3	126	0	0 0	0
		タイトル数	2	174	13 (10)	0	189	41	0	1	42	0	0 0	0
	合計	冊数	1,309	4,053	7,141 (1,606)	6	12,509	10,756	5,427 (1,119)	239	16,422	186	2,643 (39)	2,829
		タイトル数	429	1,153	2,125 (566)	2	3,709	1,800	1,345 (654)	44	3,189	186	2,643 (39)	2,829

11　利用統計

開館日数　269日

（1）　新規登録者数

累積登録者数　869人

区　分		教育	鍼灸	無職	学生	その他	計
新規登録者数	男	0	1	4	2	1	8
	女	0	0	7	1	0	8
	計	0	1	11	3	1	16

（2）　分類別利用冊数

点字・テープ・デイジー図書	貸出点数(巻数)合計	40,109　点
	貸出タイトル数合計	10,306　点

（%は、各区分の利用冊数／各利用冊数合計）

区　分	点字図書			テープ			デイジー(CD)		
	冊数	タイトル	%	本数	タイトル	%	枚数	タイトル	%
総　記	11	3	0.6%	11	3	0.0%	27	22	0.3%
哲　学	57	13	3.0%	364	71	0.2%	168	174	2.0%
歴　史	98	22	5.2%	407	65	1.4%	160	170	1.9%
社　会	56	19	3.0%	230	42	0.8%	107	109	1.6%
自　然	58	18	3.1%	728	146	2.4%	210	217	2.5%
工　学	18	9	1.0%	25	6	0.1%	40	42	0.5%
産　業	9	2	0.5%	6	2	0.0%	11	11	0.1%
芸　術	57	15	3.0%	147	41	0.5%	67	69	0.8%
語　学	10	2	0.5%	9	4	0.0%	11	10	0.1%
文　学	1,494	314	79.3%	10,769	1,734	36.1%	5,605	5,653	66.8%
児　童	9	5	0.5%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
雑　誌	7	6	0.4%	17,143	1,092	57.5%	1,980	195	23.6%
計	1,884	428	100.0%	29,839	3,206	99.0%	8,386	6,672	100.4%
種類別貸出タイトル数割合			4.2%			31.1%			64.7%

（3） 相互貸借

貸出　1,495 館（延べ）　　借受　3,654 館（延べ）

区分	貸出						借受					
	点字図書		テープ		デイジー（CD）		点字図書		テープ		デイジー（CD）	
	冊数	タイトル数	本数	タイトル数	枚数	タイトル数	冊数	タイトル数	本数	タイトル数	枚数	タイトル数
総記	0	0	0	0	0	0	0	0	31	5	9	9
哲学	19	2	10	2	8	8	7	4	230	45	91	89
歴史	6	2	60	13	15	15	9	2	185	25	49	49
社会	3	1	127	29	11	11	8	3	70	15	85	85
自然	7	2	117	31	15	15	19	3	525	99	155	145
工学	0	0	22	5	1	1	9	1	33	6	14	14
産業	0	0	7	2	0	0	2	1	1	1	8	8
芸術	6	2	28	7	0	0	14	2	65	20	34	34
語学	6	2	7	2	0	0	0	0	4	1	7	7
文学	177	41	4,605	924	361	361	743	144	2,651	456	1,232	1,223
児童	7	5	0	0	0	0	6	2	0	0	0	0
雑誌	0	0	12	12	0	0	0	0	2,939	991	165	165
計	231	57	4,995	1,027	411	411	817	162	6,734	1,664	1,849	1,828

（4） 来館者数（延べ）

利用者	170
点訳ボランティア	574
音訳ボランティア	696
ﾃﾞｲｼﾞｰ編集ボランティア	78
作業ボランティア	161
その他	129
計	1,808

1日の平均来館者数　6.7人

（5） レファレンス件数　1353件

（6） プライベートサービス

	件数	巻数	実績	
点訳サービス	2	6	（点訳頁数）	688頁
音訳サービス	8	15	（録音時間）	26.5時間

（7）見　学

見学団体数	3（団体）
見学者数	58（人）

（8）ないーぶネット個人利用登録者数

男	2
女	1
計	3
累計	48

参　考　資　料

1　刊行物一覧

平成18年度山口図書館年報	200部
県立図書館だより（第151号）	1,500部
平成18年度山口県公立図書館年報	70部
山口県図書館協会報「としょかん」（第74・75号）	各600部
山口県図書館協会児童読書研究部会会報（第45号）	500部
読書運動通信（第32・33号）	32号1,500部、33号1,000部
ＡＶＬ協議会だより（第46号）	1,300部
平成18年度版山口県点字図書館図書目録（墨字版）	300部

2　主要行事・会議・研修等一覧

※斜体は職員が出張・参加した他機関開催の主要会議・研修

月　日	行　事　名	場　所
19.4.17～4.23	春季資料点検	山口県立山口図書館
4.27	図書館協力担当者会議	〃
4.29	「かがくであ･そ･ぼ!」（子ども読書の日行事）	〃
5. 3	「おはなし会スペシャル！」（子ども読書の日行事）	〃
5. 3～ 5. 5	祝日開館	〃
5.18～ 6. 8	図書館新任職員基礎講座（全３回）	〃
5.30	県立･市町立図書館長会議	〃
6. 1	*公共図書館員のための法情報検索入門セミナー*	*東　京　都*
6. 1～ 7.29	資料展示「中原中也と山口の詩人」 （中原中也生誕百年記念事業実行委員会関連事業・アクティブ21事業）	山口県立山口図書館
6. 7～ 6. 8	*平成19年度都道府県・政令指定都市立図書館長会議*	*東　京　都*
6. 7～ 6.22	新刊児童書出前研究会（第１回）	長門市立図書館他 （全４会場）
6. 8	*平成19年度全国公共図書館協議会総会及び研究集会*	*東　京　都*
6. 8～ 7.29	平成20年度使用高等学校使用教科書展・ 教科書関連資料展「世界の教科書・日本の教科書」	山口県立山口図書館
6.11～ 6.22	*平成19年度文部科学省図書館司書専門講座*	*東　京　都*
7. 3～ 9.10	第６回“ほんのきもち賞”募集	山口県立山口図書館
7. 5～ 1.19	エルネット教養セミナー（全４回）	〃
7.12	*第11回資料保存研修*	*東　京　都*
7.22	「中也の詩を読む講演と朗読の会」（展示関連行事）	〃
7.24	県立図書館運営協議会（第１回）	〃
7.26～ 8.23	「子どもと読書」チャレンジ講座（全６回）	〃
8.20～ 9.14	子ども読書指導者養成講座（全３回）	ルルサス防府他 （全２会場）

9.21～12. 7	公立図書館職員等専門講習会（全４回）	山口県立山口図書館
9.23	上映会「懐かしのニュース映画館」（展示関連行事）	〃
9.27, 9.28	*全国公共図書館研究集会　総合・経営部門*	*青森県青森市*
10. 2～10.30	山口県統計グラフコンクール入賞作品展（展示関連行事）	山口県立山口図書館
10. 2～11.29	資料展示「宮本常一の足跡をたずねて」 （宮本常一生誕百年記念関連事業・アクティブ21事業）	〃
10. 2～11.19	パネル展「写真でつづる宮本常一」（展示関連行事）	〃
10. 5	*図書館とＮＩＩの集い*	*岡山県岡山市*
10. 5～10.26	新刊児童書出前研究会（第２回）	宇部市立図書館他 （全４会場）
10.11	*図書館年鑑2008編集委員会中国ブロック各県協力者会議*	*島根県松江市*
10.16	特許セミナーin図書館	山口県立山口図書館
10.27	第９回図書館振興県民のつどい	〃
10.27～11.11	ほんのきもち賞応募作品展示「ほんのきもち賞の本たち」	〃
10.29～10.30	*第93回全国図書館大会東京大会*	*東京都*
10.31	*国立国会図書館データベースフォーラム 2007*	*東京都*
11. 3	祝日開館	山口県立山口図書館
11. 7～11. 8	*第9回図書館総合展*	*神奈川県横浜市*
11.13～11.22	秋季資料点検	山口県立山口図書館
11.15～11.16	*全国公共図書館研究集会　サービス部門*	*沖縄県那覇市*
11.21	*ビジネス支援サービス活用セミナー*	*広島県広島市*
11.23	祝日開館	山口県立山口図書館
11.28, 11.29	中国地区県立図書館郷土資料担当者会議	〃
12. 9	干支「ねずみ」の版画教室（展示関連行事）	〃
12.18～12.20	*平成19年度図書館等職員著作権実務講習会*	*福岡県福岡市*
12.18～12.21	中国・四国地区図書館地区別研修会	セントコア山口・防長苑
12.19	中国・四国地区図書館長会議	セントコア山口
20.1.18～2.17	特別展示「朝鮮通信使－江戸時代の文化交流」 （山口お宝展協賛事業）	山口県立山口図書館
1.27	上映会「映像で見るふるさとの風景」	〃
1.27, 3. 2	絵本ってすごい、おもしろい！～ドキドキワークショップ～	長門市立図書館他 （全２会場）
2. 5	*地域資源活用フォーラムinやまぐち*	*ニューメディアプラザ山口*
2. 5～ 2.22	新刊児童書出前研究会（第３回）	下松市立図書館他 （全４会場）
2. 8	お宝なるほど講座「萩藩に伝わった朝鮮通信使からの贈り物」	山口県立山口図書館
2. 9～ 2.11	*第６回ビジネス・ライブラリアン講習会*	*東京都*
2.15	県立図書館運営協議会（第２回）	山口県立山口図書館
2.19～ 3.30	「旧制山高文庫」公開展示・写真パネル展「大正・昭和の学都山口」・記念展示「旧制山高 思い出の品々」	〃
2.26～ 3. 4	子ども資料室展示「布の絵本展～すずらん文庫の布の絵本～」	〃
3.20	祝日開館	〃

（関係団体分）		
19. 5.23	山口県図書館協会役員会	山口県立山口図書館
6. 6	山口県読書推進運動協議会役員会	〃
6.29	山口県図書館協会理事会（第１回）・定期総会・会員研修会	〃
7. 6	山口県図書館協会児童読書研究部会委員会・総会・研修会（第１回）	〃
7.12	山口県視聴覚ライブラリー協議会役員（理事）会・総会	〃
7.25	山口県図書館協会運営活性化委員会（第１回）	〃
8～9月	山口県図書館協会大学･短大･高等専門学校研究部会研修会・目録講習会（図書館ネットワーク研修部会と共催）	山口大学図書館
9.28	山口県図書館協会理事会（第２回）・運営活性化委員会（第２回）	山口県立山口図書館
10.19	山口県視聴覚ライブラリー協議会研修会（県立図書館と共催）	〃
10.23	山口県図書館協会児童読書研究部会委員会・研修会（第２回）	〃
11. 8	山口県図書館協会創立百年記念事業委員会（第１回）・運営活性化委員会（第３回）	〃
11. 9	山口県図書館協会参考業務部会研修会（第１回）	〃
20. 1.25	山口県図書館協会創立百年記念事業委員会（第２回）・運営活性化委員会（第４回）	〃
2. 8	山口県図書館協会参考業務部会委員会・研修会（第２回）	〃
2.26	山口県図書館協会公共図書館部会研修会	〃
3. 7	山口県図書館協会理事会（第３回）・創立百年記念事業委員会（第３回）・運営活性化委員会（第５回）	〃
3.12	山口県図書館協会児童読書研究部会委員会・研修会（第３回）	〃
（点字図書館関係分）		
19. 5. 22	*デジタル録音機DR－１操作説明会*	*広島県広島市*
6. 7～ 7.24	点訳ボランティア（中級）養成講習会（全８回）	山口県立山口図書館
6. 7～ 6. 8	*平成19年度中国四国点字図書館館長会議・職員研修会*	*広島県広島市*
8.20～ 8.21	*2007年度目録・ないーぶネット研修会*	*東京都*
10.10～10.12	*第33回全国視覚障害者情報提供施設大会*	*千葉県千葉市*
4.25～ 9. 5	デジタル録音技術講習会（３コース全１２回）	山口県立山口図書館
6.27～ 8. 3	デジタル録音技術講習会フォローアップ勉強会（全２回）	〃
11.10	音訳研修会	〃
12.11	デジタル録音・再生機PTR２および録音機DR－１の操作講習会	〃
20. 3. 13	*島根あさひ社会復帰促進センター事業説明会*	*岡山県岡山市*

3　職員一覧表

（平成20年４月１日現在）

職名	氏名	備考
館長	宮崎正人	（点字図書館兼務）
副館長	上原久生	
副館長	田澤明子	
【総務課】		
課長	佐伯和夫	
主任主事	榎田健士	
主事	畑井恵子	
非常勤嘱託	山本真由美	
【企画振興課】		
課長（兼）	田澤明子	
主任	廣重順子	
主任司書	井関和彦	
【資料情報課】		
主幹兼課長	森山文子	
（資料情報班）		
主査	原田方子	
主査	町田福恵	
主査	辻村優子	
主任	町田博	
司書	仁田野茉莉	
非常勤嘱託	松永裕美	
非常勤嘱託	内田恵利華	
非常勤嘱託	我喜屋翔子	
臨時職員	松岡加恵	
（郷土資料班）		
主査	上野美代子	
主査	林史子	
主任司書	渡邉佳世子	
【事業推進課】		
課長	上野善信	（点字図書館兼務）
（地域協力班）		
主査	辻村晴夫	
主査	珠山美代子	（点字図書館兼務）
主任	田村恵美子	
主任	山根睦代	（点字図書館兼務）
非常勤嘱託	小川裕子	（点字図書館）
（こども読書推進班）		
主査	山本安彦	
主査	須田美智留	
司書	竹入ふみ	

4　平成20年度山口県立山口図書館運営方針

Ⅰ　運営の基本

「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（文部科学省告示）並びにその後の社会の変化や新たな課題に対応した「これからの図書館像」（報告）を基本にしながら、「県立図書館あり方検討委員会報告」を踏まえ、多様化・高度化する県民のニーズに対応した県内全域の図書館サービスの向上を図るため、市町立図書館への支援と県民への直接的利用に応えるとともに、県内図書館のネットワークの充実や関係機関との連携に努め、地域を支える情報拠点を目指す。

Ⅱ　平成20年度重点事項

「市町立図書館への支援」の強化

1　市町立図書館を通じての県民サービスに配慮した資料収集を行い、各館蔵書の横断検索による相互活用を推進するとともに、主題別資料リストの作成や関連サイトの紹介等の情報提供による支援を行う。

2　ふるさと文献情報データベース等のデータベースの充実を図るとともに、司書職員の情報検索に関する専門性の向上に努めて、市町立図書館のレファレンス・サービスを支援する。

3　基礎講座及び専門研修等の開催や講師の派遣により市町立図書館の職員研修やボランティアの養成を支援する。

4　図書館運営の相談に的確に応じるため、関連情報の収集提供に努め、共同で調査研究を行う。

「県民への図書館サービスの提供」の充実

1　所蔵データベースの充実を図るとともに有料データベースの整備・活用に努め、レファレンス・サービスの機能を強化し、情報サービスの充実を図る。

2　現代的課題に対応した資料の重点的収集及び開架資料の更新に努める。

3　県が実施する「アクティブ２１」及びJR西日本のデスティネーション・キャンペーンの一環として資料展示を行うほか、「ふるさと山口文学ギャラリー」の新設により強化された展示機能を活用して山口県の文学振興に寄与する。

4　「子ども読書支援センター」を中心に情報・学習機会の提供や人材育成に努め、子どもの自主的な読書活動を推進する。また、「山口県子ども読書活動推進計画」の改訂に参画して、市町立図書館を核とした地域ネットワークの形成とともに、学校及び学校図書館への支援に努める。

5　県民の関心が高い行事の実施やホームページの改善等により、効果的な広報を行う。

県立図書館と市町立図書館等とのネットワークづくり

1　山口県図書館情報ネットワークの機能を活用して市町立図書館等との緊密な情報の流通・共有を図るとともに、全国総合目録、レファレンス協同データベース等の全国的なネットワークに参加する。

2　市町村合併等に対応した巡回協力業務の拡充や大学図書館２館との協定による連携事業を推進するほか、宅配便の効率的活用を図り、物流体制の強化を進める。

3　各種図書館との連携はもとより、教育、行政、産業、学術等幅広い分野との連携を深め、併せて人的ネットワークの強化を図る。

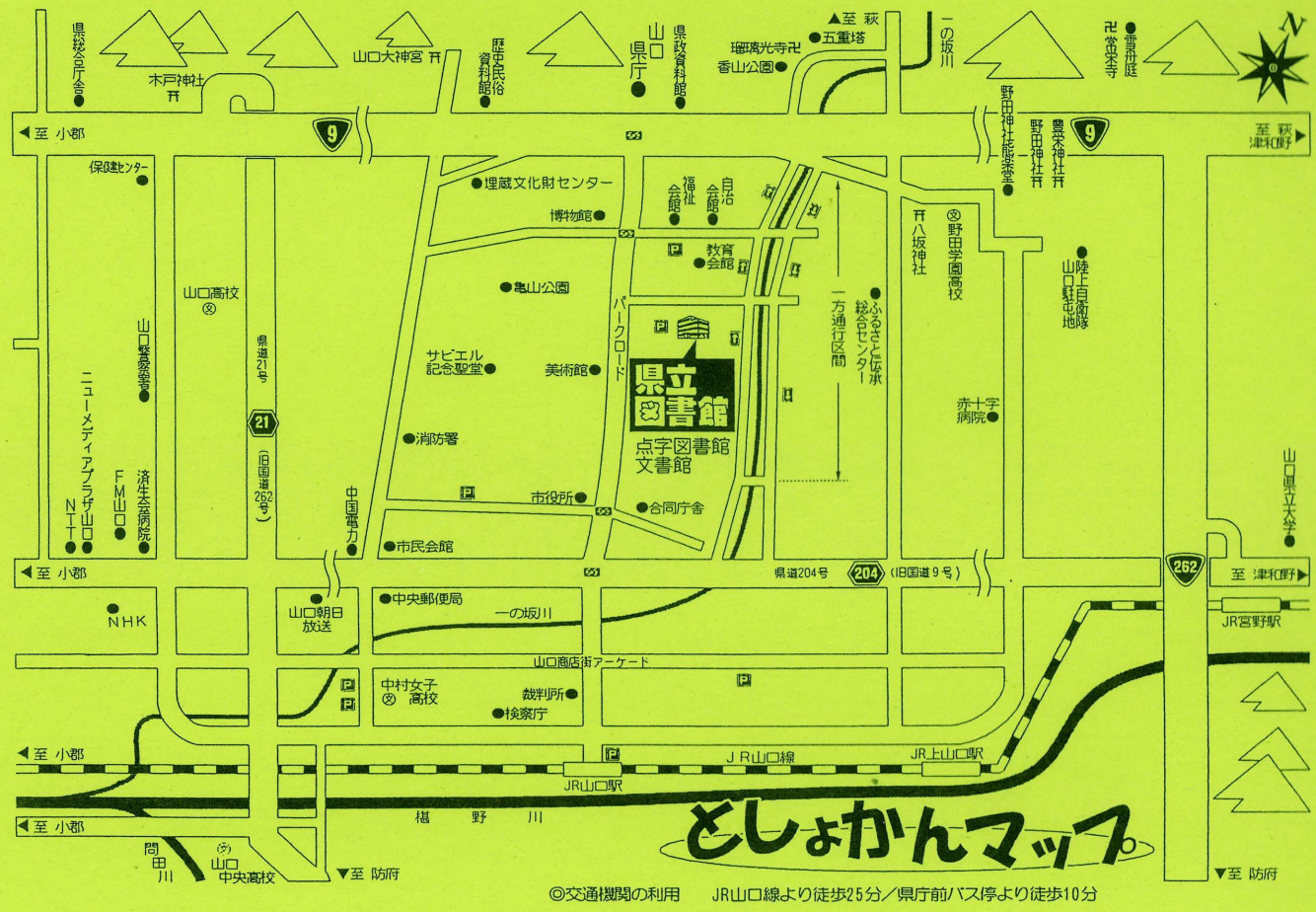
施設・設備の再編

1　書庫の狭隘化に対応するため、既存資料の除籍とともに、開架スペースの配架変更等による書庫対策に計画的に取り組む。

2　老朽化対策としての緊急優先箇所の修理を行うとともに、バリアフリー化に向けた施設・設備の改修を検討する。

〈 沿　革 〉

明治36年	7月	山口町（現山口市）中河原に山口県立山口図書館開館 公立図書館でわが国最初の児童閲覧席を設置
〃	10月	夜間の閲覧を開始
37年	1月	巡回書庫の貸出開始
〃	12月	「山口県立山口図書館和漢図書分類目録」を発行
40年	4月	公立図書館ではわが国最初の公開書架設置
42年	10月	山口県図書館協会発足
大正 7年	6月	３階建レンガ造りの書庫を増設（現在クリエイティブスペース赤れんがとして保存）
昭和 4年	3月	東宮殿下（昭和天皇）の行啓記念事業として春日山山麓に新築移転
25年	6月	秋吉村に美禰分館が開館。以後生雲村に佐波分館、菊川村に豊浦分館(昭26)、久賀町に大島分館(昭29)が開館
26年	2月	山口県立萩図書館が新築開館
〃	11月	山口県公共図書館職員研究協議会発足
27年	4月	山口図書館分類法をＮＤＣ６版に変更、切替作業開始
31年	10月	山口県点字図書館開館
32年	4月	４分館地元に移管正式決定
47年	6月	山口県読書運動推進協議会発足
48年	7月	山口県立山口図書館新館が山口県点字図書館、山口県文書館併設で現在の場所に開館
49年	1月	全国公共図書館奉仕部門研究集会開催
49年	4月	山口県立萩図書館を萩市に移管
57年	10月	巡回協力車の運行を開始
58年	10月	山口市で第69回全国図書館大会開催
平成元年 5～	7月	中央ホール天井アスベスト除去工事を実施
〃	10月	山口市で全国公共図書館整理部門研究集会開催
4年	5月	山口県図書館ネットワークシステム稼動
6年･7年		冷暖房設備の改修工事を実施
7年	3月	在住外国人のためのForeign Booksコーナーを設置
〃	4月	山口県視聴覚センターの廃止に伴い、視聴覚資料の収集・提供業務を引継ぐ
〃	6月	全国総合目録ネットワークに加入
9年	7月	点字パソコンシステムを導入
10年	3月	明治維新資料室開設
13年	2月	厚生省点字図書館等情報ネットワークシステム事業に参加
14年	3月	ホームページを開設、インターネットによる蔵書検索開始
〃	4月	遠隔地利用者返却システムの本格実施
15年	7月	開設100周年記念式典を実施
〃	11月	山口市で第７回視聴覚教育総合全国大会が開催される
16年	1月	新図書館システム運用開始
〃	4月	子ども読書支援センター設置
17年10月～18年3月		外壁等改修工事を実施
〃	11月	県立図書館あり方検討委員会報告書が提出される
〃	12月	２階閲覧席（部分）・書庫（倉庫）等天井のアスベスト除去工事を実施
18年	9月	県立図書館運営協議会を設置
19年	1月	全国公共図書館総合・経営部門研究集会開催
〃	4月	祝日開館を実施
〃	11月	西サイドホール新設
〃	12月	中国・四国地区図書館地区別研修開催
19年12月～20年3月		館内改修工事・屋上漏水対策工事等を実施



◎交通機関の利用　JR山口線より徒歩25分／県庁前バス停より徒歩10分

〒753-0083　山口市後河原150-1
電　話　(083)924-2111(代)
ＦＡＸ　(083)932-2817
ホームページURL
http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/
E-mail　a50401@pref.yamaguchi.lg.jp